

2025年度

入 学 者 選 拔 要 項

教 育 学 部
法 学 部
経 済 学 部
医 学 部
創 造 工 学 部
農 学 部

2024年 6 月

香 川 大 学

香川大学入学選抜試験日程

大学入学共通テスト
1月18日(土)・19日(日)

一般選抜		特別選抜							
大学入学共通テストを課す				大学入学共通テストを免除する					
区分	前期日程	後期日程	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜)	学校推薦型選抜Ⅰ (大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜)	総合型選抜Ⅰ (大学入学共通テストを免除する総合型選抜)	社会人選抜 (夜間主コース)	私費外国人留学生選抜	国際バカロレア選抜	
学部等	教育学部 法学部 経済学部 医学部 創造工学部 農学部	教育学部 (小学校教育コース) 教育学部 法学部 経済学部 創造工学部 農学部	法学部 経済学部 創造工学部 農学部	教育学部 (中学校教育コース・ 家庭・音楽・美術・ 保健体育区分)	教育学部 (看護学科)	創造工学部	農学部	教育学部 法学部 経済学部 医学部 創造工学部 農学部	教育学部 法学部 経済学部 医学部 創造工学部 農学部
出願期間	1月27日(月)～2月5日(水)	1月20日(月)～ 1月24日(金)	11月1日(金)～ 11月23日(土・祝) ※注3	9月6日(金)～ 9月12日(木)	9月2日(月)～ 9月9日(月)	9月2日(月)～ 9月9日(月)	12月9日(月)～ 12月13日(金)	12月9日(月)～ 12月13日(金)	
選抜期日	2月25日(火) 2月25日(火)・ 26日(水) ※注1	3月12日(水) ※注2	11月23日(土・祝) ※注3	10月19日(土) (第2次選抜) ※注4	10月5日(土) (第2次選抜) ※注4	10月19日(土) (第2次選抜) ※注4	1月25日(土)	1月25日(土)	
合格者発表	3月6日(木)	2月12日(水)	12月6日(金)	第1次選抜 9月30日(月) 最終合格者 11月1日(金)	第1次選抜 9月19日(木) 最終合格者 11月1日(金)	第1次選抜 9月27日(金) 最終合格者 11月1日(金)	2月12日(水)	2月12日(水)	
入学手続期限	3月15日(土)まで	3月27日(木)まで	2月19日(水)まで	11月22日(金)まで	11月15日(金)まで	11月22日(金)まで	3月15日(土)まで	3月15日(土)まで	

※注1 医学部(臨床心理学科)の試験日程は受験者数によっては翌日にわたることがあります。
 ※注2 農学部 一般選抜後期日程は、大学入学共通テストの得点による選抜を行います。
 ※注3 面接等の日時については、志願者数によっては翌日にわたることがあります。
 ※注4 第1次選抜は、提出書類による選抜を行います。

詳細は8月下旬
に公表予定の
「2025年度国際
バカロレア選抜
学生募集要項」
を参照してくだ
さい。

詳細は8月下旬
に公表予定の
「2025年度私費外
国人留学生選抜
学生募集要項」
を参照してくだ
さい。

学生募集要項・出願方法について

1. 学生募集要項

【一般選抜, 学校推薦型選抜, 総合型選抜, 国際バカロレア選抜】

紙媒体の冊子は配布しておりません。本学ホームページからPDFファイルをダウンロードしてください。

学生募集要項 (PDF) 掲載箇所

https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/

【社会人選抜, 私費外国人留学生選抜】

紙媒体の学生募集要項を配布します。請求方法については本学ホームページより確認してください。

入試情報 > 資料請求

<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/catalogs/>

※各入試の学生募集要項の公表時期については64ページを確認してください。

2. 出願方法

【一般選抜, 学校推薦型選抜, 総合型選抜】

出願方法はインターネット出願です。詳細は各入試の学生募集要項を確認してください。

【社会人選抜, 私費外国人留学生選抜】

学生募集要項 (冊子) に添付された出願書類等が必要ですので、出願予定の方は学生募集要項 (冊子) を請求してください。

【国際バカロレア選抜】

本学ホームページから出願書類をダウンロードしてください。詳細は学生募集要項を確認してください。

目 次

経済学部における募集人員の変更について	
医学部医学科における入学定員及び募集人員について	
医学部医学科 入学者選抜（地域枠・県内高校出身枠）における変更について	
創造工学部におけるコース名称及び募集人員の目安の変更等について	
○ 入学者の受入方針（※）	
Ⅰ 入学定員	1
Ⅱ 入学者選抜方法等（一般選抜、特別選抜）	3
Ⅲ 一般選抜（前期日程・後期日程）	
1. 出願資格	7
2. 出願上の注意事項	8
3. 選抜方法	9
Ⅳ 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜）	
1. 推薦要件	35
2. 出願上の注意事項	36
3. 選抜方法	37
Ⅴ 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜）	
1. 推薦要件	40
2. 出願上の注意事項	43
3. 選抜方法	43
Ⅵ 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する総合型選抜）	
【教育学部】総合型選抜Ⅰ	51
【医学部（看護学科）】香川大学 ナーシング・プロフェッショナル育成入試	52
【創造工学部】総合型選抜Ⅰ	53
【農学部】総合型選抜Ⅰ	55
Ⅶ 社会人選抜（夜間主コース）	56
Ⅷ 国際バカロレア選抜	59
Ⅸ 私費外国人留学生選抜	61
X 障害等のある入学志願者との事前相談について	62
XI 出願資格審査について	63
XII 2025年度香川大学学生募集要項の公表時期及び請求方法	64
XIII 入試情報サービス	65
XIV 2024年度香川大学入学者選抜試験実施結果	66
XV 2024年度一般選抜合格者得点状況一覧	67
XVI 試験場について	68
香川大学試験場案内図	69

※入学者の受入方針は本学ホームページより確認してください。

https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/29/



経済学部における募集人員の変更について

2025年度入学者選抜から、経済学部学校推薦型選抜の募集人員を以下のとおり変更します。

【変更前】

学部	学科・課程等		学校推薦型選抜募集人員（人）		
			大学入学共通テストを免除する（Ⅰ）	大学入学共通テストを課する（Ⅱ）	
経済学部	昼間コース	経済学科		50	Ⅱ A
			40		5



【変更後】

学部	学科・課程等		学校推薦型選抜募集人員（人）		
			大学入学共通テストを免除する（Ⅰ）	大学入学共通テストを課する（Ⅱ）	
経済学部	昼間コース	経済学科		<u>48</u>	Ⅱ A
			40		<u>7</u>

（注）2025年度入学者選抜から変更する箇所には下線を引いています。

備考：学校推薦型選抜Ⅱ AおよびⅡ Bでは、本学が指定した大学入学共通テストの得点が5割に満たない者は、不合格とします。Ⅱ AまたはⅡ Bの合格者が募集人員に満たない場合、Ⅱ AとⅡ Bの合計の合格者数が47人を満たすように選抜します。

医学部医学科における入学定員及び募集人員について

医学部医学科の入学定員について、「経済財政運営と改革の基本方針2018」（平成30年6月15日閣議決定）等に基づく暫定的な医学部入学定員の増加措置が2022年度で終了したため、現時点では95人となっております。

しかし、文部科学省及び厚生労働省から、2025年度入学者についても、暫定的に臨時定員を維持する方針が示されたため、2025年度医学部医学科の入学定員を109人とし、医学科の一般選抜（前期日程）の募集人員が79人（「地域枠（一般）」9人を含む。）、学校推薦型選抜Ⅱの募集人員が30人（「地域枠（学校推薦）」5人を含む。）となるよう調整中です。

人数については予定であり、変更があり得ます。確定次第、本学ホームページ（<https://www.kagawa-u.ac.jp/>）ですみやかに公表します。

医学部医学科 入学者選抜（地域枠・県内高校出身枠）における変更について

2025年度入学者選抜から、医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの地域枠（学校推薦）及び医学部医学科一般選抜（前期日程）の地域枠（一般）の出願資格に以下の要件を追加します。

【追加する出願資格】

2024年度に本学で実施する地域医療セミナーを受講した者

2025年度入学者選抜から、医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの推薦要件及び推薦人員を以下のとおり変更します。

【変更前：推薦要件】

高等学校における学習成績が優秀で、かつ、調査書の学習成績概評がA段階に属する者

【変更後：推薦要件】

高等学校における学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者

【変更前：推薦人員】

卒業見込者：1校につき8人までとします。

既 卒 者：1校につき1人までとします。ただし、香川県内の高等学校については、1校につき7人までとします。

【変更後：推薦人員】

卒業見込者：1校につき8人までとします。ただし、香川県内の高等学校については、1校につき10人までとします。

既 卒 者：1校につき1人までとします。ただし、香川県内の高等学校については、1校につき10人までとします。

(注) 2025年度入学者選抜から変更する箇所に下線を引いています。

創造工学部におけるコース名称及び募集人員の目安の変更等について

1. 2025年度入学者より創造工学部のコース名称を以下のとおり変更します。

変更前	変更後
情報システム・セキュリティコース	情報コース

なお、以下の6コースについては、従来どおり変更ありません。

- 造形・メディアデザインコース
- 建築・都市環境コース
- 防災・危機管理コース
- 人工知能・通信ネットワークコース
- 機械システムコース
- 材料物質科学コース

2. 2025年度入学者選抜から、創造工学部の募集人員の目安を以下のとおり変更します。

【変更前】

コース	募集人員の目安	前期Aタイプ	前期Bタイプ	後期	学校推薦型Ⅱ	総合型Ⅰ
造形・メディアデザイン	45	13	12	5	5	10
建築・都市環境	60	33	0	12	9	6
防災・危機管理	25	7	6	3	4	5
情報システム・セキュリティ	40	22	0	5	7	6
人工知能・通信ネットワーク	40	24	0	6	4	6
機械システム	60	36	0	12	9	3
材料物質科学	60	30	0	12	9	9
合計	330	165	18	55	47	45



【変更後】

コース	募集人員の目安	前期Aタイプ	前期Bタイプ	後期	学校推薦型Ⅱ	総合型Ⅰ
造形・メディアデザイン	45	13	12	5	5	10
建築・都市環境	<u>53</u>	<u>32</u>	0	<u>8</u>	<u>8</u>	<u>5</u>
防災・危機管理	<u>20</u>	<u>2</u>	<u>8</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	5
情報	<u>70</u>	<u>32</u>	<u>10</u>	<u>8</u>	<u>8</u>	<u>12</u>
人工知能・通信ネットワーク	40	<u>20</u>	0	6	<u>6</u>	<u>8</u>
機械システム	<u>54</u>	<u>27</u>	0	<u>9</u>	<u>13</u>	<u>5</u>
材料物質科学	<u>48</u>	<u>24</u>	0	<u>6</u>	9	9
合計	330	<u>150</u>	<u>30</u>	<u>44</u>	<u>52</u>	<u>54</u>

(注) 2025年度入学者選抜から変更する箇所に下線を引いています。

3. 2025年度入学者選抜から、創造工学部の以下の入試区分において優先枠を設置します。

総合型Ⅰ：防災・危機管理コース、情報コース、人工知能・通信ネットワークコース及び材料物質科学コースに女子優先枠を設け、1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。

I 入学定員

学部	学科・課程等		入学定員(人)	募 集 人 員 (人)								
				一 般 選 抜		特 別 選 抜						
				前期日程	後期日程	学校推薦型選抜		総合選抜 I	社会人選抜	私費外国人留学生選抜	国際バカロレア選抜	
大学入学共通テストを免除する(I)	大学入学共通テストを課する(II)											
教育学部	学校教育 教員養成 課程	幼児教育コース	160	8		2						
		小学校教育コース		55	13	37					若干人	
		中学校教育コース		A系	14	7			10			若干人
				B系	10							
				C系	4							
計	160	91	20	39		10						
法学部	昼間コース	法 学 科	150	75	35	10	30			若干人	若干人	
	夜間主コース	法 学 科	10					10				
	計	160	75	35	10	30		10				
経済学部	昼間コース	経 済 学 科	240	110	35	48	II A 40	II B 7			若干人	若干人
	夜間主コース	経 済 学 科	10						10			
	計	250	110	35	48	47		10				
医学部	医 学 科	※ 95	※ 70			※ 25				若干人	若干人	
	看 護 学 科	60	35				25				若干人	
	臨 床 心 理 学 科	20	20								若干人	
	計	175	125			25	25					
創造工学部	創造工学科	造形・メディアデザインコース	330	180	44	52	54			若干人	若干人	
		建築・都市環境コース										
		防災・危機管理コース										
		情 報 コ ー ス										
		人工知能・通信ネットワークコース										
		機 械 シ ス テ ム コ ー ス										
		材 料 物 質 科 学 コ ー ス										
計	330	180	44	52	54							
農学部	応 用 生 物 科 学 科	150	90	10		20	30			若干人	若干人	
	計	150	90	10		20	30					
合 計			1,225	671	144	97	174	119	20			
							271					

備考

【共 通】

入学定員には、私費外国人留学生、国際バカロレア選抜の募集人員（それぞれ若干人）を含みます。

総合型選抜 I 及び学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員を一般選抜（前期日程・後期日程）で補充します。

【教育学部】

教育学部の学校推薦型選抜Ⅰでは以下の区分毎に募集を行います。

課程	コース	区 分 等	募集人員
学校教育教員養成課程	幼児教育コース	(ア) 幼児教育に関心をもつ者	2人
		(イ) 小学校教育に関心をもつ者 (香川県教員希望枠)	32人 (8人)
	小学校教育コース	(ウ) 特別支援教育に関心をもつ者 (香川県教員希望枠)	5人 (2人)
計			39人 (10人)

(注) 学校推薦型選抜Ⅰの括弧内は香川県教員希望枠の募集人員(内数)です。

教育学部の総合型選抜Ⅰでは以下の区分毎に募集を行います。

課程	コース	区 分 等	募集人員
学校教育教員養成課程	中学校教育コース	(エ) 技術教育に関心をもつ者	2人
		(オ) 家庭科教育に関心をもつ者	2人
		(カ) 音楽教育に関心をもつ者	2人
		(キ) 美術教育に関心をもつ者	2人
		(ク) 保健体育教育に関心をもつ者	2人
計			10人

(注) (エ)～(ク)の区分における人数は、目安です。

【経済学部】

経済学部の学校推薦型選抜ⅡAおよびⅡBでは、ⅡAまたはⅡBの合格者が募集人員に満たない場合、ⅡAとⅡBの合計の合格者数が47人を満たすように選抜します。

【医学部】

医学科の学校推薦型選抜Ⅱにおける募集人員25人のうち、県内高校出身枠として13人程度は、香川県内の高等学校を2023年4月以降に卒業した者及び2025年3月に卒業見込みの者とします。

医学科の学校推薦型選抜Ⅱにおける県内高校出身枠13人程度について、合格者が13人に満たない場合、その欠員を一般選抜(前期日程)で補充します。

※ 医学科の一般選抜(前期日程)の募集人員には、私費外国人留学生選抜、国際バカロレア選抜の募集人員(それぞれ若干人)を含みます。

※ 医学科の一般選抜(前期日程)の募集人員が79人(「地域枠(一般)」9人を含む。)、学校推薦型選抜Ⅱの募集人員が30人(「地域枠(学校推薦)」5人を含む。)となるよう調整中です。

人数については予定であり、変更があり得ます。確定次第、本学ホームページ(<https://www.kagawa-u.ac.jp/>)ですみやかに公表します。

【創造工学部】

創造工学部の募集人員の目安は以下のとおりです。

学科	コース	募集人員の目安	前期Aタイプ	前期Bタイプ	後期	学校推薦型Ⅱ	総合型Ⅰ
創造工学科	造形・メディアデザイン	45	13	12	5	5	10
	建築・都市環境	53	32	0	8	8	5
	防災・危機管理	20	2	8	2	3	5
	情報	70	32	10	8	8	12
	人工知能・通信ネットワーク	40	20	0	6	6	8
	機械システム	54	27	0	9	13	5
	材料物質科学	48	24	0	6	9	9
合計		330	150	30	44	52	54

(注) 各コースの募集人員の目安は入学定員ではありません。

学校推薦型選抜Ⅱおよび総合型選抜Ⅰはコース毎に募集を行います。

総合型選抜Ⅰにおける募集人員54人には、高等学校(中等教育学校を含む。)の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程(本学が普通科と認める教育課程を除く。)を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。

総合型選抜Ⅰにおける募集人員54人には、防災・危機管理コース、情報コース、人工知能・通信ネットワークコース及び材料物質科学コースに女子優先枠を設け、1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。

Ⅱ 入学者選抜方法等
(一般選抜)

選抜方法等				大学入学共通テストを課する	個別学力検査等							
					教科・科目の学力試験を課する	実技試験を課する	面接を行う	小論文を課する	2段階選抜		第1段階の選抜による合格者数	
									調査大テストにより選抜を課する	調査大テストにより選抜を課する	定員に対する倍率	その他
学部(学科・課程・コース)名・区分												
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース 小学校教育コース	前期日程	実技試験 選択者以外	○	○	×	○	×	×	×	×
				実技試験 選択者	○	×	○	○	×	×	×	×
		中学校教育コース	A系 B系	○	○	×	○	×	×	×	×	×
			C系	○	×	○	○	×	×	×	×	×
	学校教育教員養成課程 (幼児教育コースを除く)		後期日程	○	×	×	○	×	×	×	×	×
法学部	(昼間コース) 法 学 科	前期日程	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	○	×	×	×	○	×	×	×	×	
経済学部	(昼間コース) 経 済 学 科	前期日程	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	○	×	×	×	○	×	×	×	×	
医学部	医 学 科	前期日程	○	○	×	○	×	○	約4倍	×		
	看 護 学 科	前期日程	○	×	×	○	×	×	×	×		
	臨 床 心 理 学 科	前期日程	○	○	×	○	×	○	約5倍	×		
創造工学部	創造工学科	前期日程	Aタイプ	○	○	×	×	×	×	×	×	
			Bタイプ									
		後期日程	○	×	×	×	○	×	×	×	×	
農学部	応 用 生 物 学 科	前期日程	○	○	×	×	×	×	×	×		
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×		

備考

【教育学部】

1. 学校教育教員養成課程 中学校教育コース 前期日程では、A系、B系、C系の3系ごとに試験を実施します。

系は個別学力検査等における教科・科目等の区分を表すもので、A系が国語又は外国語、B系が数学又は理科、C系が実技試験（音楽、美術、保健体育からいずれか1つ選択）です。

2. 学校教育教員養成課程は、下記のとおり志望順位をつけて第2志望まで志願することができます。

前期日程	① 幼児教育コースと小学校教育コース ② 小学校教育コース（国語又は外国語受験者）と中学校教育コースA系 ③ 小学校教育コース（数学又は理科受験者）と中学校教育コースB系 ④ 小学校教育コース（実技試験受験者）と中学校教育コースC系
後期日程	小学校教育コースと中学校教育コース

3. 学校教育教員養成課程には、次のコース・領域があります。

課 程	コ ー ス	領 域
学校教育教員 養成課程	幼児教育コース	
	小学校教育コース	教育領域、心理領域、生活・総合領域、 特別支援教育領域 国語領域、社会領域、数学領域、理科領域、音楽領域、美術 領域、保健体育領域、技術領域、家庭領域、英語領域
	中学校教育コース	国語領域、社会領域、数学領域、理科領域、音楽領域、美術 領域、保健体育領域、技術領域、家庭領域、英語領域

4. 領域への所属は2年次からです。

個別学力検査等で選択した受験教科・科目及び系は、2年次からの領域の選択とは関係しません。

【医学部】

医学科前期日程の地域枠（一般）にあつては、左表に加え香川県による面接があります。

※地域枠（一般）の募集については調整中です。

【創造工学部】

創造工学科前期日程では、AタイプとBタイプの2タイプの試験があります。Aタイプは全コース（7コース）へ志願することが可能で、志望順位をつけて第7志望まで記入できます。記入したコースの中から合否判定が行われます。Bタイプは造形・メディアデザインコース、防災・危機管理コース、情報コースのいずれかへ志願することができます。

創造工学科後期日程では、志望順位をつけて第7志望まで記入できます。記入したコースの中から合否判定が行われます。

【その他】

入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格及び欠員補充第2次募集を行うことがあります。

(特別選抜)

選抜方法等			学 校 推 薦 型 選 抜					総合型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを免除する)	社 会 人 選 抜	私 費 外 国 人 留 学 生 選 抜	国 際 バ カ ロ レ ア 選 抜		
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、教科・科目の学力試験を免除し調査書を主な資料として判定する										
学部(学科・課程・コース)名			学校推薦型選抜の区分										
			学校推薦型選抜Ⅰ	教科・科目の学力試験を免除し大学入学共通テストを課する	実技試験を課する	面接を行う	小論文を課する					その他	
教育学部	学校教育教員養成課程	幼児教育コース	(ア)幼児教育に関心をもつ者	×	×	○	○	口頭試問	×		×		
		小学校教育コース	(イ)小学校教育に関心をもつ者	×	×	○	○	×					
			(ウ)特別支援教育に関心をもつ者	×	×	○	○	×					
	中学校教育コース	(エ)技術教育に関心をもつ者	/					○	×	×	○		
		(オ)家庭科教育に関心をもつ者											
		(カ)音楽教育に関心をもつ者											
(キ)美術教育に関心をもつ者													
		(ク)保健体育教育に関心をもつ者											
法学部	昼間コース	法 学 科	学校推薦型選抜Ⅰ	×	×	○	○	×	×	×	○		
			学校推薦型選抜Ⅱ	○	×	×	×	×					
	夜間主コース	法 学 科	/					×	○	×	×		
経済学部	昼間コース	経 済 学 科	学校推薦型選抜Ⅰ	×	×	○	○	×	×	×	○		
			学校推薦型選抜ⅡA・学校推薦型選抜ⅡB	○	×	×	×	×					
	夜間主コース	経 済 学 科	/					×	○	×	×		
医学部		医 学 科	学校推薦型選抜Ⅱ	○	×	○	○	×	×	×	○		
		看 護 学 科	/					○				×	×
		臨 床 心 理 学 科	/					×				×	×
創造工学部	創造工学科	造形・メディアデザインコース	学校推薦型選抜Ⅱ	○	×	×	×	×	○	×	○		
		建築・都市環境コース											
		防災・危機管理コース											
		情報コース											
		人工知能・通信ネットワークコース											
		機械システムコース											
		材料物質科学コース											
農学部		応 用 生 物 学 科	学校推薦型選抜Ⅱ	○	×	×	×	×	○	×	○		

備考

【経済学部】

経済学部（昼間コース）の学校推薦型選抜の区分は、次のとおりです。

学校推薦型選抜Ⅰ	高等学校のすべての学科の卒業見込者又は高等専門学校第3学年修了見込者を対象とする学校推薦型選抜
学校推薦型選抜ⅡA	高等学校のすべての学科の卒業見込者又は高等専門学校第3学年修了見込者を対象とする学校推薦型選抜
学校推薦型選抜ⅡB	高等学校の農業、水産、工業、商業、家庭、厚生、商船、美術、音楽など本学が専門教育を主とすると認める学科*の卒業見込者又は高等専門学校第3学年修了見込者を対象とする学校推薦型選抜 *「専門教育を主とする学科」には、専門教育に関する科目を主として履修する普通科の商業コース、総合学科の商業系列などを含みます。

（注）高等学校には中等教育学校を含む。

【医学部】

医学科学学校推薦型選抜Ⅱの地域枠（学校推薦）にあつては、左表に加え香川県による面接があります。

※地域枠（学校推薦）の募集については調整中です。

Ⅲ 一般選抜（前期日程・後期日程）

1. 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和7年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目（12～31ページ参照）を本学が指定した方法で受験した者としてします。

なお、本学では大学入学共通テストの過去の成績は利用しませんので、本年度行われる大学入学共通テストを必ず受験してください。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格（合格見込みを含む。）した者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの（※1）
 - カ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定（平成17年4月廃止）に合格した者
 - キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの（※2）
- ※1 高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、2025年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。
- ※2 出願資格の「ク」により出願する者は「事前審査」を行いますので、63ページ「Ⅺ 出願資格審査について」に従って手続を行ってください。

(注) 医学部医学科の地域枠（一般）に出願できる者は、上記の出願資格に該当し、かつ、「地域枠（一般）」で出願し合格した場合は、次の要件すべてを満たして入学を確約できる者に限ります（募集については調整中）。

なお、地域枠（一般）に出願する者は、一般枠（通常の一般選抜）を併せて出願することができます（募集については調整中）。

- ① 香川県内の高等学校を卒業した者又は2025年3月までに卒業見込みの者
- ② 2024年度に本学で実施する地域医療セミナーを受講した者
- ③ 「香川県医学生修学資金」の貸付けを受ける者
- ④ 将来、香川県が別途定める医療機関（香川県内の公立病院等）で一定期間（9年間）医師の業務に従事する意志のある者

※地域医療セミナーの詳細は、医学部ホームページ（https://www.med.kagawa-u.ac.jp/prospective_students/igaku/chiikiiryouseminar/）を参照してください。

※「香川県医学生修学資金」の詳細は、香川県ホームページ（<https://www.pref.kagawa.lg.jp/>）から「香川県医学生修学資金貸付」で検索してください。

2. 出願上の注意事項

(1) 併願について

志願者は、前期日程で試験を実施する大学・学部から1つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から1つ、公立大学中期日程で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つの国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に出願することができます。いわゆる「前期－前期」、「後期－後期」のそれぞれの組み合わせの併願はできません。

※詳しくは公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を参照してください。

(2) 学校推薦型選抜による合格者の取扱い

既に国公立大学・学部の学校推薦型選抜に合格している者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られません。

(3) 総合型選抜による合格者の取扱い

既に国公立大学・学部の総合型選抜に合格している者は、当該総合型選抜を実施する大学・学部の定める手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られません。

(4) 前期日程試験による合格者の取扱い

本学又は他の国公立大学の前期日程に合格し、2025年3月15日（土）までに入学手続を完了した者は、後期日程を受験しても、その合格者とはなりません。

(5) 学内併願について

本学の異なる日程の学部間又は同一学部への併願は妨げません。

本学医学部看護学科の国際バカロレア選抜に出願する者は、同一日程で実施する看護学科の一般選抜（前期日程）と併願することができます。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容等を総合して行います。

《合否判定基準等》

- ・ 総合点により合否を判定します。
- ・ 総合点が受験者の中で著しく低い者については、不合格とすることがあります。
- ・ 教育学部学校教育教員養成課程では、4ページのとおりに第2志望までコースの志願ができます。この場合、高得点者から、志望順位により合格となるコースを振り分けます。
- ・ 経済学部前期日程、後期日程では、総合順位方式を採用します。すなわち、各受験者について、A型とB型のそれぞれの配点の順位を付けます。2つの順位のうち、高順位となる順位をその者の総合順位とします。総合順位が高い順に合格者を決定します。
- ・ 医学部医学科前期日程では、総合点の如何にかかわらず面接の結果をもって不合格となることがあります。これに加え、地域枠（一般）では、香川県による面接の結果を参考として合否を決定します（募集については調整中）。
- ・ 医学部看護学科及び臨床心理学科前期日程では、総合点の如何にかかわらず面接の結果をもって不合格となることがあります。
- ・ 創造工学部前期日程Aタイプ及び創造工学部後期日程では、全コース（7コース）に志願することが可能で、志望順位をつけて第7志望まで記入できます。記入したコースの中から合否判定が行われます。この場合、高得点者から、志望順位により合格となるコースを振り分けます。創造工学部前期日程Bタイプでは、造形・メディアデザインコース、防災・危機管理コース、情報コースのいずれかに志願することができます。
- ・ その他、各学部での選抜方法等については、〔1〕大学入学共通テストの利用教科・科目等、〔2〕個別学力検査等の実施教科・科目等の注意欄等を参照してください。

《大学入学共通テスト及び個別学力検査等の取扱いについて》

- ・ 本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を本学が指定した方法で受験していない場合は、個別学力検査等を受験することができませんので、注意してください。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択する受験者は、必ず「リーディング」と「リスニング」の両方を受験してください。

両方を受験していない場合は、個別学力検査等を受験することができません。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

- ・ 本学が課している大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等全てを受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

〔1〕 大学入学共通テストの利用教科・科目等

大学入学共通テストの利用教科・科目及び利用方法は、別表（12～31ページ参照）のとおりで。

大学入学共通テストにおいて、「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」の試験時間に2科目受験する場合は、解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受

験した科目を「第2解答科目」とします。

〔2〕 個別学力検査等の実施教科・科目等

個別学力検査等の実施教科・科目等及び学部ごとの選抜方法は、別表（12～31ページ参照）のとおりです。

出願後は、選択した科目を変更することはできません。

〔3〕 総合順位方式（経済学部）

経済学部においては、大学入学共通テストの得点によりA型、B型の2つの配点方式を併用した総合順位方式を導入しています。

各受験者について、A型とB型のそれぞれの配点の順位を付け、2つの順位のうち、高順位となる順位をその者の総合順位としますので、出願時にA型、B型のどちらか一方の配点方式を選択する必要はありません。

総合順位方式による合格者決定の概要は以下のとおりです。

1. 全受験者をA型の配点により採点し、順位を付けます。
2. 全受験者をB型の配点により採点し、順位を付けます。
3. A型による順位とB型による順位のうち、高順位となる順位をその者の総合順位とします。
4. 総合順位が高い順に合格者を決定します。

【総合順位方式の例】

募集人員5名、受験者数10名であり、それぞれの受験者のA型、B型の順位が次のようになったとします。

この場合に、総合順位順に並び替えると次のようになります。

募集人員は5名ですので、総合順位の上位5名、すなわち総合順位4位の受験番号009までが合格者となります。

受験番号	A型順位	B型順位	総合順位
001	1	3	1
002	6	6	6
003	5	1	1
004	3	10	3
005	10	5	5
006	2	2	2
007	7	8	7
008	8	9	8
009	4	4	4
010	9	7	7

⇒

受験番号	A型順位	B型順位	総合順位
001	1	3	1
003	5	1	1
006	2	2	2
004	3	10	3
009	4	4	4
005	10	5	5
002	6	6	6
007	7	8	7
010	9	7	7
008	8	9	8

↑合格

不合格↓

〔4〕 2段階選抜（医学部医学科，臨床心理学科）

医学部医学科及び臨床心理学科においては，入学志願倍率が次の倍率を超えた場合に2段階選抜を実施します。

学科	日程	前期日程
医 学 科		約4倍
臨床心理学科		約5倍

第1段階選抜は，大学入学共通テストの成績（前期日程の選抜における配点）及び調査書の内容により行います。

第1段階選抜の合格者を対象に個別学力検査等を実施し，最終的な合格者を決定します。

〔5〕 創造工学部の配点型について

創造工学部前期日程Aタイプにおいて，個別学力検査等を2科目受験した受験生には，「配点Ⅰ」と「配点Ⅱ」の2つの配点型を導入しています（26ページ参照）。

個別学力検査等を2科目受験した受験生には，大学入学共通テストと個別学力検査等の総合点がより高得点となる配点型を利用しますので，受験生が「配点Ⅰ」，「配点Ⅱ」のいずれかの配点型を選択する必要はありません。その概要は以下のとおりです。

1. 個別学力検査等を2科目受験した受験生について「配点Ⅰ」及び「配点Ⅱ」それぞれの配点型で採点を行います。
2. 受験生毎に「配点Ⅰ」及び「配点Ⅱ」の総合点を比較し，高得点となる配点型を利用します。利用する配点型での総合点を当該受験生の得点とします。

【個別学力検査等を2科目受験した受験生の配点例】

番号	氏名	配点Ⅰ (総合点)	配点Ⅱ (総合点)	得点 (総合点)
001	A	789	754	789
002	B	672	675	675
003	C	609	684	684

2025年度（令和7年度）入学者選抜における大学入学共通テスト利用教科・科目及び旧教育課程履修者等に対する経過措置に係る注意事項（一般選抜（前期日程・後期日程））

- 大学入学共通テストにおいて、旧教育課程履修者等は、旧教育課程による出題科目を選択解答することができます。
- 新教育課程履修者が、旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。新教育課程への利用教科・科目は13～28ページ、旧教育課程に対する経過措置は29～31ページを確認してください。

新教育課程履修者 （地歴、公民、 数学、情報）	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者

- (1) 地歴、公民の科目のうち「公、倫」と「公、政・経」の組み合わせは選択できません。
- (2) 地歴、公民の科目のうち「地総／歴総／公」を選択する場合は、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の地歴、公民の科目は選択できません。
- (3) 理科の科目のうち「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つの出題範囲を選択解答（選択の際は該当学部の利用教科・科目を必ず確認してください。）しなければなりません。
- (4) 地歴、公民において、同一名称を含む科目の組合せで、2科目選択することはできません。（「同一名称を含む科目の組合せ」とは、『旧世界史A』と『旧世界史B』、『旧日本史A』と『旧日本史B』、『旧地理A』と『旧地理B』、『旧倫理』と『旧倫理、旧政治・経済』及び『旧政治・経済』と『旧倫理、旧政治・経済』の組合せをいいます。）

[教科名]

国（国語）、地歴（地理歴史）、数（数学）、理（理科）、外（外国語）、情（情報）

[科目名]

「国」（「国語」）

「地総、地探」（「地理総合、地理探究」）、「歴総、日探」（「歴史総合、日本史探究」）、「歴総、世探」（「歴史総合、世界史探究」）、

「公、倫」（「公共、倫理」）、「公、政・経」（「公共、政治・経済」）、

「地総／歴総／公」（「地理総合／歴史総合／公共」）

「物基／化基／生基／地基」（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」）、「物」（「物理」）、「化」（「化学」）、

「生」（「生物」）、「地」（「地学」）、『物基・物』（『物理基礎・物理』）、『化基・化』（『化学基礎・化学』）、

『生基・生』（『生物基礎・生物』）、『地基・地』（『地学基礎・地学』）

「数Ⅰ、数A」（「数学Ⅰ、数学A」）、「数Ⅱ、数B、数C」（「数学Ⅱ、数学B、数学C」）、

『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C』（『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C』）、

『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C』（『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C』）、

「数Ⅰ」（「数学Ⅰ」）、「数Ⅱ」（「数学Ⅱ」）、「数Ⅲ」（「数学Ⅲ」）、「数A」（「数学A」）、「数B」（「数学B」）、

「数C」（「数学C」）

「英」（「英語」）、「独」（「ドイツ語」）、「仏」（「フランス語」）、「中」（「中国語」）、「韓」（「韓国語」）

「情Ⅰ」（「情報Ⅰ」）

※旧教育課程による出題科目名は正式名称で記載しています。

別表 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の実施教科・科目等について（一般選抜）
【教育学部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
学校教育教員養成課程 幼稚園教育コース ・ 小学校教育コース 小学校教育コース 中学校教育コース	前期日程	国	〔国〕 必須	外国語	〔国語〕 〔英語〕	
		地歴 公民	〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、 〔歴総、世探〕、〔公、倫〕、 〔公、政・経〕、 〔地総／歴総／公〕 から1 又は 2科目	から3科目	理	〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C〕又は 〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕 から1教科 〔物基・物〕、〔化基・化〕、〔生基・生〕、 〔地基・地〕から1科目選択 〔音楽〕、〔美術〕、〔保健体育〕から1つ選択 〔1教科1科目〕
		理	〔物基／化基／生基／地基〕、 〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕 から1 又は 2科目			
	後期日程	数	〔数Ⅰ、数A〕 必須 〔数Ⅱ、数B、数C〕 必須	その他	面接	
		外 情	〔英〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 から1科目 〔情Ⅰ〕 必須 〔6教科8科目又は7教科8科目〕	その他	面接	
	前期日程	A系	国	〔国語〕 〔英語〕 から1教科 〔1教科1科目〕	その他	面接
		B系	数	〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C〕又は 〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕 から1教科 〔物基・物〕、〔化基・化〕、〔生基・生〕、 〔地基・地〕から1科目選択 〔1教科1科目〕	その他	面接
			理	〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C〕又は 〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕 から1教科 〔物基・物〕、〔化基・化〕、〔生基・生〕、 〔地基・地〕から1科目選択 〔1教科1科目〕	その他	面接
		C系	実技試験	〔音楽〕、〔美術〕、〔保健体育〕から1つ選択	その他	面接
		後期日程	その他	面接	その他	面接

（注）【学科等名】、【区分】欄

学校教育教員養成課程中学校教育コース前期日程は、A、B、Cの3系別に募集します。

系は個別学力検査等における教科・科目等の区分を表します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

1 地歴、公民、理科の利用科目等は次のとおりです。

- 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科で基礎を付した科目を含む2科目を選択する場合、基礎を付した科目で解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の理科の科目は選択できません（例：「物理基礎」と「物理」等）。
- 地歴、公民で指定した科目から2科目選択する場合、「公、倫」と「公、政・経」の組み合わせは選択できません。また「地総／歴総／公」を選択する場合は、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の地歴、公民の科目は選択できません。
- 地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の2科目及び第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。ただし、理科について基礎を付した科目を選択し、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の理科の科目を選択した場合には、第1解答科目の2科目及び地歴、公民の第2解答科目を用います。

2 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

1 学校教育教員養成課程中学校教育コース前期日程の教科・科目等は、A系が国語又は外国語、B系が数学又は理科、C系が実技試験（「音楽」、「美術」、「保健体育」からいずれか1つ選択）です。

2 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C〕・・・1科目、〔物基・物〕・・・1科目）

3 『国語』 「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」、「古典探究」の5科目を合わせた範囲から出題します。

4 数学 「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数A」、「数B」、「数C」の5科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」、「数A」、「数B」、「数C」の6科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。

「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数A」、「数B」、「数C」の5科目を合わせた範囲から出題する問題では、「数A」は（図形の性質）、（場合の数と確率）を、「数B」は（数列）を、「数C」は（ベクトル）を出題範囲とします。「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」、「数A」、「数B」、「数C」の6科目を合わせた範囲から出題する問題では、「数A」は（図形の性質）、（場合の数と確率）を、「数B」は（数列）を、「数C」は（ベクトル）、（平面上の曲線と複素数平面）を出題範囲とします。

5 外国語『英語』 「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」の6科目を合わせた範囲から出題します。

6 理科 『物基・物』は、「物理基礎」と「物理」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

『化基・化』は、「化学基礎」と「化学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

『生基・生』は、「生物基礎」と「生物」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

『地基・地』は、「地学基礎」と「地学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情I」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情I」の成績を活用します。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは、次の通りです。

大学入学共通テストの配点等															
学科名等	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	情報	配点 合計	成績の利用方法等			
					①	②	基礎を付した科目								
学校教育教員養成課程	I 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科で指定した科目から2科目を選択した場合	前期日程・後期日程	200	100	100	100	/ /		100	100	200	※	900		
			200	100	100	100	(50) (50) └───┬───┘ 100		100	200	※	900			
	200		100	100	100	100	/ /		100	200	※	900			
	200		100	100	100	100	(50) (50) └───┬───┘ 100		/ /		200	※	900		
	200		*100	*100	100	100	/ /		*100	*100	200	※	900	*印を付したのものについては、「地歴、公民」、「理科」の各第1解答科目と、「地歴、公民」、「理科」の第2解答科目のうち高い方の成績を用います。	
	200		*100	*100	100	100	(50) (50) └───┬───┘ *100		*100	200	※	900			
	(上記のうち、理科で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合)		200	100	100	100	100	(50) (50) └───┬───┘ *100		*100	200	※	900	*印を付したのものについて、第1解答科目の成績を用います。	

【個別学力検査等の配点等】

*印については、各区分でいずれか1つを選択。

個別学力検査等の配点等									
学科名等	区分	国語	数学	理科	外国語	実技	面接	配点 合計	
学校教育教員養成課程	幼児教育コース	前期日程	*150	*150	*150	*150	*150	250	400
	小学校教育コース	前期日程	*150	*150	*150	*150	*150	250	400
		後期日程						300	300
	中学校教育コース	前期日程	A系	*150			*150	250	400
			B系		*150	*150		250	400
			C系					150	250
	後期日程						300	300	

【法 学 部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
(昼間コース) 法学科	前期日程	国	「国」 必須	数 外	『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C』 『英語』 〔1教科1科目〕
		地歴	（「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」） から1又は2科目 必須		
		公民	（「公、倫」、 「公、政・経」）から1科目 必須		
		数	（「数Ⅰ、数A」、 「数Ⅰ」） 「数Ⅱ、数B、数C」 から1科目 必須		
		理	（「物基／化基／生基／地基」、 「物」、 「化」、 「生」、 「地」）から1科目 必須		
	後期日程	外	（「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」）から1科目 必須	その他	小論文
		情	「情Ⅰ」 必須 〔6教科8科目又は7教科8科目〕		

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「物基／化基／生基／地基」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例：『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C』・・・1科目)
- 数学 「数Ⅰ」、 「数Ⅱ」、 「数A」、 「数B」、 「数C」の5科目を合わせた範囲から出題します。
「数A」は（図形の性質）、（場合の数と確率）を、「数B」は（数列）を、「数C」は（ベクトル）を出題範囲とします。
- 外国語『英語』 「英語コミュニケーションⅠ」、 「英語コミュニケーションⅡ」、 「英語コミュニケーションⅢ」、 「論理・表現Ⅰ」、 「論理・表現Ⅱ」、 「論理・表現Ⅲ」の6科目を合わせた範囲から出題します。
- 小論文 広く社会・政治・法律・人文等の分野から選んだ素材に即して論述するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情I」（※印）は配点合計に含まれません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情I」の成績を活用します。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは、次のⅠ～Ⅷの8通りです。

大学入学共通テストの配点等															
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	情報	配点合計	成績の利用方法等		
						①	②	基礎を付した科目							
(昼間コース) 法学科	Ⅰ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付した科目を選択した場合	前期日程・後期日程	200	100	100	100	100	(50)	(50)	100	200	※	900		
	Ⅱ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	100	100	100	100			100	200	※	900		
	Ⅲ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付した科目並びに基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	100	100	100	100	(50)	(50)	*100	200	※	900	*印を付したものについては、第1解答科目の成績を uses。	
	Ⅳ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付さない科目から2科目を選択した場合		200	100	100	100	100			*100	*100	200	※	900	*印を付したものについては、第1解答科目の成績を uses。
	Ⅴ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付した科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100	(50)	(50)	100		200	※	900	
	Ⅵ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100			100		200	※	900	
	Ⅶ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付した科目並びに基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100	(50)	(50)	*100		200	※	900	*印を付したものについては、第1解答科目の成績を uses。
	Ⅷ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付さない科目から2科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100			*100	*100	200	※	900	*印を付したものについては、第1解答科目の成績を uses。

【個別学力検査等の配点等】

*印は選択教科・科目を表します。

個別学力検査等の配点等					
学科等名	区分	数学	外国語	小論文	配点合計
(昼間コース) 法学科	前期日程	*300	*300		300
	後期日程			300	300

【経済学部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
(昼間コース) 経済学科	前期日程	国	「国」	必須	外 「英語」 〔1教科1科目〕
		地歴	（「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、	から1科目	
		公民	「公、倫」、 「公、政・経」		
		理	（「物基／化基／生基／地基」、 「物」、 「化」、 「生」、 「地」	から1科目	
	後期日程	数	「数Ⅰ、数A」	必須	その他 小論文
			「数Ⅱ、数B、数C」	必須	
外		（「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」）	から1科目		
	情	「情Ⅰ」	必須		
〔6教科7科目〕					

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査等を受験できませんので、注意してください。
- 2 理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「物基／化基／生基／地基」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 3 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。
- 2 外国語「英語」 「英語コミュニケーションⅠ」、 「英語コミュニケーションⅡ」、 「英語コミュニケーションⅢ」、 「論理・表現Ⅰ」、 「論理・表現Ⅱ」、 「論理・表現Ⅲ」の6科目を合わせた範囲から出題します。
- 3 小論文 広く経済・社会等の分野から選んだ素材に即して論述解答するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 前期日程、後期日程ともに、異なる教科に傾斜配点をしたA型とB型を用意します。前期日程の前期A型は個別学力検査等の前期A型、前期日程の前期B型は個別学力検査等の前期B型との組み合わせとなります。また、後期日程の後期A型は個別学力検査等の後期A型、後期日程の後期B型は個別学力検査等の後期B型との組み合わせとなります。
- 2 合格者の決定においては、総合順位方式を利用します。各受験者について、A型とB型のそれぞれの配点の順位を付け、2つの順位のうち、高順位となる順位をその者の総合順位としますので、出願時A型、B型のどちらか一方の配点方式を選択する必要はありません。
なお、総合順位方式の詳細については10ページを参照してください。
- 3 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 4 外国語で「英」を選択した場合の配点は、前期A型ではリーディング「240点」、リスニング「60点」の計「300点」とします。前期B型、後期A型、後期B型ではリーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、前期A型ではリーディング「300点」、前期B型、後期A型、後期B型ではリーディング「200点」とします。
- 5 大学入学共通テストの「情I」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情I」の成績を活用します。
- 6 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは、次のI～IIの2通りです。

大学入学共通テストの配点等														
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	情報	配点 合計			
					①	②	基礎を付した科目							
(昼間コース) 経済学科	I 理科で基礎を付した科目を選択した場合	前期日程	前期A型	300	100 (1科目)	150	150	(50) (50) └───┬─── 100	/	300	※	1100		
			前期B型	200	100 (1科目)	250	250	(50) (50) └───┬─── 100	/	200	※	1100		
	II 理科で基礎を付さない科目を選択した場合	前期日程	前期A型	300	100 (1科目)	150	150	/	/	100 (1科目)	300	※	1100	
			前期B型	200	100 (1科目)	250	250	/	/	100 (1科目)	200	※	1100	
	I 理科で基礎を付した科目を選択した場合	後期日程	後期A型	200	100 (1科目)	100	100	(50) (50) └───┬─── 100	/	200	※	800		
			後期B型	200	50 (1科目)	100	100	(25) (25) └───┬─── 50	/	200	※	700		
		II 理科で基礎を付さない科目を選択した場合	後期日程	後期A型	200	100 (1科目)	100	100	/	/	100 (1科目)	200	※	800
				後期B型	200	50 (1科目)	100	100	/	/	50 (1科目)	200	※	700

【個別学力検査等の配点等】

- 1 個別学力検査等の前期A型は大学入学共通テストの前期A型、個別学力検査等の前期B型は大学入学共通テストの前期B型との組み合わせとなります。また、個別学力検査等の後期A型は大学入学共通テストの後期A型、個別学力検査等の後期B型は大学入学共通テストの後期B型との組み合わせとなります。
- 2 合格者の決定においては、総合順位方式を利用します。各受験者について、A型とB型のそれぞれの配点の順位を付け、2つの順位のうち、高順位となる順位をその者の総合順位としますので、出願時にA型、B型のどちらか一方の配点方式を選択する必要はありません。
なお、総合順位方式の詳細については10ページを参照してください。

個別学力検査等の配点等					
学科等名	区分		外国語	小論文	配点 合計
(昼間コース) 経済学科	前期日程	前期A型	200		200
		前期B型	200		200
	後期日程	後期A型		200	200
		後期B型		300	300

【医学部】（医学科）

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜		
医学科	前期日程	国	「国」	必須	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C」	必須	約4倍
		地歴 公民	（「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「公、倫」、 「公、政・経」）	から1科目		理	（「物基・物」、 「化基・化」、 「生基・生」）	
		数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	必須 必須	外	「英語」	必須	
		理	（「物」、 「化」、 「生」）	から2科目	その他	面接	〔3教科4科目〕	
		外 情	（「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」）	から1科目				
			「情Ⅰ」	必須				
						〔6教科8科目〕		

（注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査等を受験できませんので、注意してください。
- 2 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

- 1 「」内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、「」内の記載を1科目と数えます。（例：「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C」…1科目、「物基・物」…1科目）
- 2 数学 「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」、「数A」、「数B」、「数C」の6科目を合わせた範囲から出題します。
「数A」は（図形の性質）、（場合の数と確率）を、「数B」は（数列）を、「数C」は（ベクトル）、（平面上の曲線と複素数平面）を出題範囲とします。
- 3 理科 『物基・物』は、「物理基礎」と「物理」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『化基・化』は、「化学基礎」と「化学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『生基・生』は、「生物基礎」と「生物」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
- 4 外国語『英語』 「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」の6科目を合わせた範囲から出題します。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「80点」、リスニング「20点」の計「100点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「100点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。

大学入学共通テストの配点等														
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科			外国語	情報	配点 合計	成績の利用方法等	
					①	②	基礎を付した科目							
医学科		前期日程	200	100 (1科目)	50	50			100	100	100	※	700	地歴、公民で指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。

【個別学力検査等の配点等】

個別学力検査等の配点等						
学科等名	区分	数学	理科	外国語	面接	配点 合計
医学科	前期日程	200	200	200	100	700

【医学部】（看護学科）

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
看護学科	前期日程	国	「国」	必須	面接
		地歴	（「地総、地探」、 「歴総、日探」、	から1科目	
		公民	「歴総、世探」、 「公、倫」、 「公、政・経」、 「地総／歴総／公」）		
		理	（「物基／化基／生基／地基」、 「物」、 「化」、 「生」）	から1科目	
		数	（「数Ⅰ、数A」、 「数Ⅱ、数B、数C」）	から1科目	
		外	（「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」）	から1科目	
情	「情Ⅰ」	必須			
〔6教科6科目〕					

（注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 地歴及び公民、理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、理科について指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査等を受験できませんので、注意してください。
- 2 「地総／歴総／公」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
「物基／化基／生基／地基」を選択する場合は、地学基礎を除くいずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 3 数学について指定した科目から2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- 4 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは次のⅠとⅡの2通りです。

大学入学共通テストの配点等												
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	情報	配点 合計	成績の利用方法等
					①	②	基礎を付した科目					
看護学科	Ⅰ 理科で基礎を付した科目を選択した場合	前期日程	200	100 (1科目)	150 (1科目)		(75)	(75)	200	※	800	地歴、公民、理科で指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。 数学で指定した科目から2科目受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
	Ⅱ 理科で基礎を付した科目を選択しない場合		200	100 (1科目)	150 (1科目)		150 (1科目)					

【個別学力検査等の配点等】

個別学力検査等の配点等			
学科等名	区分	面接	配点 合計
看護学科	前期日程	200	200

【医学部】（臨床心理学科）

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	
臨床心理学科	前期日程	国	「国」	必須	国	「国語」	から1教科 必須 〔2教科2科目〕 約5倍
		地歴	〔「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「公、倫」、 「公、政・経」、 「地総／歴総／公」〕	から1又は 2科目 から3科目	数	〔「数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C」 又は「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・ 数B・数C」〕	
		公民			〔「物基／化基／生基／地基」、 「物」、 「化」、 「生」〕		
		理					
		数	〔「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」〕	必須 必須	外	「英語」	
		外	〔「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」〕	から1科目	その他	面接	
情	「情Ⅰ」	必須					
〔6教科8科目又は7教科8科目〕							

（注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 地歴、公民、理科の利用科目等は次のとおりです。
 - 地歴、公民で指定した科目から1科目選択する場合は、理科は2科目選択してください。理科で指定した科目から1科目選択する場合は、地歴、公民は2科目選択してください。指定した科目から選択していない場合は、個別学力検査等を受験できませんので、注意してください。
 - 地歴、公民、理科について、1科目選択する場合において2科目受験しているときは、第1解答科目の成績を用います。
 - 地歴、公民の科目のうち「公、倫」と「公、政・経」の組み合わせは選択できません。
 - 地歴、公民の科目のうち「地総／歴総／公」を選択する場合は、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の地歴、公民の科目は選択できません。
 - 「物基／化基／生基／地基」を選択する場合は、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の理科の科目は選択できません（例：「物理基礎」と「物理」等）。
 - 「物基／化基／生基／地基」を選択する場合は、地学基礎を除くいずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
 - 地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の2科目及び第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。
- 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C』…1科目、『物基・物』…1科目）
- 『国語』 「現代の国語」、 「言語文化」、 「論理国語」、 「文学国語」、 「古典探究」の5科目を合わせた範囲から出題します。
- 数学 「数Ⅰ」、 「数Ⅱ」、 「数A」、 「数B」、 「数C」の5科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」、 「数Ⅱ」、 「数Ⅲ」、 「数A」、 「数B」、 「数C」の6科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。
「数Ⅰ」、 「数Ⅱ」、 「数A」、 「数B」、 「数C」の5科目を合わせた範囲から出題する問題では、「数A」は（図形の性質）、（場合の数と確率）を、「数B」は（数列）を、「数C」は（ベクトル）を出題範囲とします。
「数Ⅰ」、 「数Ⅱ」、 「数Ⅲ」、 「数A」、 「数B」、 「数C」の6科目を合わせた範囲から出題する問題では、「数A」は（図形の性質）、（場合の数と確率）を、「数B」は（数列）を、「数C」は（ベクトル）、（平面上の曲線と複素数平面）を出題範囲とします。
- 外国語『英語』 「英語コミュニケーションⅠ」、 「英語コミュニケーションⅡ」、 「英語コミュニケーションⅢ」、 「論理・表現Ⅰ」、 「論理・表現Ⅱ」、 「論理・表現Ⅲ」の6科目を合わせた範囲から出題します。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは次のⅠ～Ⅲの3通りです。

大学入学共通テストの配点等															
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	情報	配点合計	成績の利用方法等		
						①	②	基礎を付した科目							
臨床心理学科	Ⅰ 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科は2科目を選択した場合	前期日程	200	100		100	100	(50)	(50)	100	200	※	900		
	200		100		100	100	(50)	(50)	100		200	※	900		
	200		100	100		100	100	(50)	(50)	100	200	※	900		
Ⅲ 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科も2科目を選択した場合	200	*100	*100		100	100	(50)	(50)	*100	200	※	900	*印を付したものについては、「地歴、公民」、「理科」の各第1解答科目の成績と、「地歴、公民」、「理科」の第2解答科目のうち高い方の成績を用います。		
			*200												
			200	*100	*100		100	100		*100	*100	200	※	900	*印を付したものについては、「地歴、公民」、「理科」の各第1解答科目の成績と、「地歴、公民」、「理科」の第2解答科目のうち高い方の成績を用います。

【個別学力検査等の配点等】

個別学力検査等の配点等					
学科等名	区分	国語又は数学	外国語	面接	配点合計
臨床心理学科	前期日程	200	200	100	500

【創造工学部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
創造工学部	全コース	Aタイプ	国	「国」	必須	数 理 〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕 〔物基・物〕、〔化基・化〕 〔2教科2科目又は、1教科1科目〕
			地歴	〔「地総、地探」、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕〕	から1科目	
			公民	〔公、倫〕、〔公、政・経〕、〔地総／歴総／公〕〕	から1科目	
			数	〔「数Ⅰ、数A」、〔数Ⅰ〕〕 〔「数Ⅱ、数B、数C〕〕	から1科目 必須	
			理	〔物〕 〔「化」、〔生〕、〔地〕〕	必須 から1科目	
			外	〔「英〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕〕	から1科目	
	前期日程	Bタイプ	国	「国」	必須	数 理 〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C〕 〔物基・物〕、〔化基・化〕 〔1教科1科目〕
			地歴	〔「地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕〕	から1科目	
			公民	〔公、倫〕、〔公、政・経〕、〔地総／歴総／公〕〕	から1科目	
			数	〔「数Ⅰ、数A」、〔数Ⅰ〕〕 〔「数Ⅱ、数B、数C〕〕	から1科目 必須	
			理	〔「物基／化基／生基／地基〕、 〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕〕	から1科目	
			外	〔「英〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕〕	から1科目	
後期日程	全コース	国	「国」	必須	数 理 〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C〕 〔物基・物〕、〔化基・化〕、 〔地基・地〕 から1科目 〔1教科1科目〕	
		地歴	〔「地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕〕	から1科目		
		公民	〔公、倫〕、〔公、政・経〕、〔地総／歴総／公〕〕	から1科目		
		数	〔「数Ⅰ、数A」、〔数Ⅰ〕〕 〔「数Ⅱ、数B、数C〕〕	から1科目 必須		
		理	〔「物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕〕	から2科目		
		外	〔「英〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕〕	から1科目		
情	〔「情Ⅰ〕〕	必須 〔6教科8科目〕				
情報	〔「情Ⅰ〕〕	必須 〔6教科7科目〕				
その他	小論文					

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
なお、「地総／歴総／公」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 2 Bタイプの試験において、理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「物基／化基／生基／地基」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 3 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

- 1 前期日程においては、出願時に受験科目を選択します。出願後に変更はできません。
- 2 「 」内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、「 」内の記載を1科目と数えます。(例:〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C〕…1科目,〔物基・物〕…1科目)
- 3 数学
Aタイプの試験においては、「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」、「数A」、「数B」、「数C」の6科目を合わせた範囲から出題します。
「数A」は(図形の性質)、(場合の数と確率)を、「数B」は(数列)を、「数C」は(ベクトル)、(平面上の曲線と複素数平面)を出題範囲とします。
Bタイプの試験においては、「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数A」、「数B」、「数C」の5科目を合わせた範囲から出題します。
「数A」は(図形の性質)、(場合の数と確率)を、「数B」は(数列)を、「数C」は(ベクトル)を出題範囲とします。
- 4 理科
〔物基・物〕は、「物理基礎」と「物理」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
〔化基・化〕は、「化学基礎」と「化学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
〔地基・地〕は、「地学基礎」と「地学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
- 5 総合問題
総合問題は、本学部学生に求められる素質としての社会に開かれた創造的思考力、創造的態度及び表現力等を評価します。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。
- 6 小論文
小論文は、本学部学生に求められる素質や能力としての読解力、論理的思考力及び表現力等を評価します。特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選んだ素材に即して論述解答するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情I」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情I」の成績を活用します。
- 4 個別学力検査等を2科目受験した場合は、配点I・II毎の大学入学共通テストと個別学力検査等の総合点を計算し高得点となる配点型を利用します。
なお、詳細については11ページを参照してください。
- 5 配点IIにおける大学入学共通テストの成績（配点：600点）は、大学入学共通テストの合計得点（900点満点）に、900分の600をかけた値とします。

学科等名	選択パターン	区分		国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	情報	配点 合計	成績の 利用方法等			
						①	②	基礎を付した科目								
全コース	/	Aタイプ	個別学力検査等1科目	200	100 (1科目)	100	100	/	/	100	100	200	※	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。	
				配点I	200	100 (1科目)	100	100	/	/	100	100	200	※	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
				配点II	(200)	(100) (1科目)	(100)	(100)	/	/	(100)	(100)	(200)	※	600 (900)	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
		前期日程	Bタイプ	/	200	100 (1科目)	100	100	(50)	(50)	/	/	200	※	800	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。 理科で基礎を付さない科目を2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
					100	100	100	100	100	200	※	800	理科で基礎を付した科目並びに基礎を付さない科目を1科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。			
					200	100 (1科目)	100	100	/	/	100	200	※	800	理科で基礎を付した科目並びに基礎を付さない科目を1科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。	
後期日程	/	200	100 (1科目)	100	100	/	/	100	100	200	※	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。			

【個別学力検査等の配点等】

- *印は選択教科・科目を表します。受験する科目数及び、教科・科目を出願時に選択します。
個別学力検査等を2科目受験した場合は、配点I・II毎の大学入学共通テストと個別学力検査等の総合点を計算し高得点となる配点型を利用します。
なお、詳細については11ページを参照してください。
※1：個別学力検査等の配点を300点とし、数学・理科のうち、高得点の教科の配点を300点とし、もう一方の教科は利用しない。
※2：個別学力検査等の配点を600点とし、数学・理科のうち、高得点の教科の配点を400点、もう一方の教科の配点を200点とする。

学科等名	区分		数学	理科			総合 問題	小論文	配点 合計	
				物理	化学	地学				
創造工学科	全コース	前期日程	Aタイプ	個別学力検査等1科目	*300	*300	*300			300
			個別学力検査等2科目	配点I	*1	*※1	*※1			300
				配点II	*2	*※2	*※2			600
	造形・メディアデザインコース	Bタイプ	/	*200	*200	*200		*200	200	
			防災・危機管理コース、情報コース	*200	*200	*200	*200		200	
全コース	後期日程	/						100	100	

【農学部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
応用生物 科学科	前期日程	国	〔国〕 必須	数 理	〔「数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C」又は 「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C」〕 〔「物基・物」, 〔「化基・化」, 「生基・生」から1科目〕 〔1教科1科目〕
		地歴	〔「地総, 地探」, 〔「歴総, 日探」, 〔「歴総, 世探」, 〕から1科目		
		公民	〔「公, 倫」, 〔「公, 政・経」, 〔「地総/歴総/公」〕から1科目		
		数	〔「数Ⅰ, 数A」, 〔「数Ⅰ」〕から1科目		
			〔「数Ⅱ, 数B, 数C」〕 必須		
		理	〔「物」, 〔「化」, 〔「生」, 〔「地」〕から2科目		
	後期日程	外	〔「英」, 〔「独」, 〔「仏」, 〔「中」, 〔「韓」〕から1科目		
		情	〔「情Ⅰ」〕 必須		
		〔6教科8科目〕			
		数	〔「数Ⅰ」, 〔「数Ⅰ, 数A」〕から1科目		
			〔「数Ⅱ, 数B, 数C」〕 必須		
		理	〔「物」, 〔「化」, 〔「生」, 〔「地」〕から1科目		
	〔「英」, 〔「独」, 〔「仏」, 〔「中」, 〔「韓」〕から1科目				
〔3教科4科目〕					

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「地総/歴総/公」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 2 (後期日程のみ) 理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- 3 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

【個別学力検査等】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C』・・・1科目, 『物基・物』・・・1科目)
- 2 数学
「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数A」, 「数B」, 「数C」の5科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」, 「数A」, 「数B」, 「数C」の6科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。
「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数A」, 「数B」, 「数C」の5科目を合わせた範囲から出題する問題では、「数A」は(図形の性質), (場合の数と確率)を, 「数B」は(数列)を, 「数C」は(ベクトル)を出題範囲とします。
「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」, 「数A」, 「数B」, 「数C」の6科目を合わせた範囲から出題する問題では、「数A」は(図形の性質), (場合の数と確率)を, 「数B」は(数列)を, 「数C」は(ベクトル), (平面上の曲線と複素数平面)を出題範囲とします。
- 3 理科
『物基・物』は, 『物理基礎』と『物理』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『化基・化』は, 『化学基礎』と『化学』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『生基・生』は, 『生物基礎』と『生物』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。

大学入学共通テストの配点等														
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科			外国語	情報	配点 合計	成績の利用方法等	
					①	②	基礎を付した科目							
応用生物科学科	/	前期日程	200	100 (1科目)	100	100	/	/	100	100	200	※	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
		後期日程	/	/	100	100	/	/	200 (1科目)		200	/	600	理科で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。

【個別学力検査等の配点等】

*印は選択教科・科目を表します。

個別学力検査等の配点等				
学科等名	区分	数学	理科	配点 合計
応用生物科学科	前期日程	*200	*200	200
	後期日程	/	/	/

別表 旧教育課程履修者に対する経過措置（一般選抜（前期日程・後期日程））

1. 大学入学共通テスト

大学入学共通テストの地歴，公民，数学及び情報について，旧教育課程を履修した受験者に対しては，次のとおり経過措置を講じます。

学部名	学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
			教科	科目名等	
教育学部	学校教育教員養成課程 幼児教育コース ・ 小学校教育コース	前期日程	地歴	〔「地総，地探」，「歴総，日探」，「歴総，世探」，〔「旧世界史A」〕，〔「旧世界史B」〕，〔「旧日本史A」〕，〔「旧日本史B」〕，〔「旧地理A」〕，〔「旧地理B」〕〕から1又は2科目	から1 又は2科目
		後期日程	公民		
	中学校教育コース	前期日程 A系 B系 C系	数	〔「数Ⅰ，数A」又は〔「旧数学Ⅰ・旧数学A」〕〕	必須
		後期日程	情	〔「数Ⅱ，数B，数C」〕，〔「旧数学Ⅱ・旧数学B」〕，〔「旧数学Ⅱ」〕，〔「旧簿記・会計」〕，〔「旧情報関係基礎」〕 〔「情Ⅰ」又は〔「旧情報」〕〕	から1科目 必須
法学部	(昼間コース) 法学科	前期日程 後期日程	地歴	〔「地総，地探」，「歴総，日探」，「歴総，世探」，〔「旧世界史B」〕，〔「旧日本史B」〕，〔「旧地理B」〕〕から1又は2科目	から2科目
			公民	〔「公，倫」〕，〔「公，政・経」〕，〔「旧現代社会」〕，〔「旧倫理」〕，〔「旧政治・経済」〕，〔「旧倫理，旧政治・経済」〕から1科目	から1科目
			数	〔「数Ⅰ，数A」〕，〔「数Ⅰ」〕，〔「旧数学Ⅰ・旧数学A」〕，〔「旧数学Ⅰ」〕 〔「数Ⅱ，数B，数C」〕，〔「旧数学Ⅱ・旧数学B」〕，〔「旧数学Ⅱ」〕，〔「旧簿記・会計」〕，〔「旧情報関係基礎」〕	から1科目 から1科目
			情	〔「情Ⅰ」又は〔「旧情報」〕〕	必須
経済学部	(昼間コース) 経済学科	前期日程 後期日程	地歴	〔「地総，地探」，「歴総，日探」，「歴総，世探」，「公，倫」〕，〔「公，政・経」〕，〔「旧世界史A」〕，〔「旧世界史B」〕，〔「旧日本史A」〕，〔「旧日本史B」〕，〔「旧地理A」〕，〔「旧地理B」〕，〔「旧現代社会」〕，〔「旧倫理」〕，〔「旧政治・経済」〕，〔「旧倫理，旧政治・経済」〕	から1科目
			数	〔「数Ⅰ，数A」〕，〔「旧数学Ⅰ・旧数学A」〕，〔「旧数学Ⅰ」〕 〔「数Ⅱ，数B，数C」〕，〔「旧数学Ⅱ・旧数学B」〕，〔「旧数学Ⅱ」〕，〔「旧簿記・会計」〕，〔「旧情報関係基礎」〕	から1科目 から1科目
			情	〔「情Ⅰ」又は〔「旧情報」〕〕	必須
医学部	医学科	前期日程	地歴	〔「地総，地探」，「歴総，日探」，「歴総，世探」，「公，倫」〕，〔「公，政・経」〕，〔「旧世界史B」〕，〔「旧日本史B」〕，〔「旧地理B」〕，〔「旧現代社会」〕，〔「旧倫理」〕，〔「旧政治・経済」〕，〔「旧倫理，旧政治・経済」〕	から1科目
			数	〔「数Ⅰ，数A」又は〔「旧数学Ⅰ・旧数学A」〕〕 〔「数Ⅱ，数B，数C」〕，〔「旧数学Ⅱ・旧数学B」〕，〔「旧簿記・会計」〕，〔「旧情報関係基礎」〕	必須 から1科目
			情	〔「情Ⅰ」又は〔「旧情報」〕〕	必須
	看護学科	前期日程	地歴	〔「地総，地探」，「歴総，日探」，「歴総，世探」，「公，倫」〕，〔「公，政・経」〕，〔「地総／歴総／公」〕，〔「旧世界史A」〕，〔「旧世界史B」〕，〔「旧日本史A」〕，〔「旧日本史B」〕，〔「旧地理A」〕，〔「旧地理B」〕，〔「旧現代社会」〕，〔「旧倫理」〕，〔「旧政治・経済」〕，〔「旧倫理，旧政治・経済」〕	から1科目
			数	〔「数Ⅰ，数A」〕，〔「数Ⅱ，数B，数C」〕，〔「旧数学Ⅰ・旧数学A」〕，〔「旧数学Ⅱ・旧数学B」〕，〔「旧簿記・会計」〕，〔「旧情報関係基礎」〕	から1科目
			情	〔「情Ⅰ」又は〔「旧情報」〕〕	必須
	臨床心理学科	前期日程	地歴	〔「地総，地探」，「歴総，日探」，「歴総，世探」，〔「旧世界史A」〕，〔「旧世界史B」〕，〔「旧日本史A」〕，〔「旧日本史B」〕，〔「旧地理A」〕，〔「旧地理B」〕〕から1又は2科目	から1 又は2科目
			公民	〔「公，倫」〕，〔「公，政・経」〕，〔「地総／歴総／公」〕，〔「旧現代社会」〕，〔「旧倫理」〕，〔「旧政治・経済」〕，〔「旧倫理，旧政治・経済」〕から1科目	
			数	〔「数Ⅰ，数A」又は〔「旧数学Ⅰ・旧数学A」〕〕 〔「数Ⅱ，数B，数C」〕，〔「旧数学Ⅱ・旧数学B」〕，〔「旧数学Ⅱ」〕，〔「旧簿記・会計」〕，〔「旧情報関係基礎」〕	必須 から1科目
			情	〔「情Ⅰ」又は〔「旧情報」〕〕	必須

学部名	学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
			教科	科目名等	
創造工学部	創造工学科	前期日程	Aタイプ	全コース	地歴公民 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」, 「公、倫」, 「公、政・経」, 「地総/歴総/公」, 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経済」, 「旧倫理、旧政治・経済」 } から1科目 数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I・旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目 情 「情I」又は「旧情報」 } 必須
				Bタイプ	地歴公民 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」, 「公、倫」, 「公、政・経」, 「地総/歴総/公」, 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経済」, 「旧倫理、旧政治・経済」 } から1科目 数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I、旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目 情 「情I」又は「旧情報」 } 必須
					全コース
		後期日程	Aタイプ		地歴公民 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」, 「公、倫」, 「公、政・経」, 「地総/歴総/公」, 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経済」, 「旧倫理、旧政治・経済」 } から1科目 数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I・旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目 情 「情I」又は「旧情報」 } 必須
				Bタイプ	地歴公民 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」, 「公、倫」, 「公、政・経」, 「地総/歴総/公」, 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経済」, 「旧倫理、旧政治・経済」 } から1科目 数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I、旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目 情 「情I」又は「旧情報」 } 必須
					全コース
	農学部	応用生物科学科	前期日程		地歴公民 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」, 「公、倫」, 「公、政・経」, 「地総/歴総/公」, 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経済」, 「旧倫理、旧政治・経済」 } から1科目 数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I・旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目 情 「情I」又は「旧情報」 } 必須
				後期日程	数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I・旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目
					数 「数I、数A」, 「数I」, 「旧数学I・旧数学A」, 「旧数学I」 } から1科目 「数II、数B、数C」, 「旧数学II・旧数学B」, 「旧数学II」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 } から1科目

(注)【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

《共通》

- 1 [] 内記載のものは、旧教育課程履修者のみ選択することができます。
- 2 国語、理科、外国語については、利用教科・科目欄（13、15、17、19、21、23、25、27ページ）で該当学部を確認してください。

《教育学部》

- 1 地歴、公民の利用教科等は次のとおりです。
 - 地歴、公民については、「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」から1又は2科目、「公、倫」「公、政・経」「地総/歴総/公」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」から1科目までの成績を用います。
 - 地歴、公民で指定した科目から1科目選択する場合は、理科は2科目必要です。
 - 地歴、公民で指定した科目から2科目選択する場合は、理科は1科目又は2科目のいずれか必要です。
 - 地歴、公民の科目のうち「地総/歴総/公」を選択する場合は、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の地歴、公民の科目は選択できません。
 - 地歴、公民及び理科について指定した科目の成績利用方法は13～14ページを確認してください。
- 2 「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

《法学部》

- 1 地歴、公民については、「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」から1又は2科目、「公、倫」「公、政・経」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」から1科目までの成績を用います。
- 2 「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

《経済学部》

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査等を受験できませんので、注意してください。

《医学部医学科》

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査等を受験できませんので、注意してください。
- 2 「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

《医学部看護学科》

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「地総／歴総／公」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 2 数学の利用教科等は次のとおりです。
 - 〔「旧簿記・会計」〕〔「旧情報関係基礎」〕は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
 - 数学について指定した科目から2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。

《医学部臨床心理学科》

- 1 地歴、公民の利用教科等は次のとおりです。
 - 地歴、公民については、「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」〔「旧世界史A」〕〔「旧世界史B」〕〔「旧日本史A」〕〔「旧日本史B」〕〔「旧地理A」〕〔「旧地理B」〕から1又は2科目、「公、倫」「公、政・経」「地総／歴総／公」〔「旧現代社会」〕〔「旧倫理」〕〔「旧政治・経済」〕〔「旧倫理、旧政治・経済」〕から1科目までの成績を用います。
 - 地歴、公民で指定した科目から1科目選択する場合は、理科は2科目必要です。
 - 地歴、公民で指定した科目から2科目選択する場合は、理科は1科目必要です。
 - 地歴、公民の科目のうち「地総／歴総／公」を選択する場合は、解答した2つの出題範囲と同一名称を含む他の地歴、公民の科目は選択できません。
 - 地歴、公民及び理科について指定した科目の成績利用方法は23～24ページを確認してください。
- 2 〔「旧簿記・会計」〕〔「旧情報関係基礎」〕は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修したものと文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

《創造工学部》

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「地総／歴総／公」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。

《農学部》

- 1 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
なお、「地総／歴総／公」を選択する場合は、いずれか2つの出題範囲を必ず選択解答してください。
- 2 〔「旧簿記・会計」〕〔「旧情報関係基礎」〕は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

2. 個別学力検査等

個別学力検査等について、旧教育課程を履修した受験者に対しては、不利にならないよう対応いたします。

〔6〕 実技試験（教育学部学校教育教員養成課程（前期日程）のみ）

<p>幼児教育コース，小学校教育コースで実技試験を受験する者及び中学校教育コースでC系を受験する者</p>													
音 楽	<p>実技試験（音楽）を受験する者は，下記の試験項目のうち（1）は必ず受験し，それに加えて（2）から（4）のうちいずれか1つを選択し，合わせて計2項目を受験してください。</p> <p>（1） ピアノ：モーツァルト，ベートーヴェンのソナタの中より，第1楽章又は終楽章から任意の1楽章を演奏する（ただし，緩徐楽章を除く。）。</p> <p>（2） 新曲視唱及び旋律聴音</p> <p>（3） 歌曲：以下の6曲（ア～カ）の中から任意の1曲を選び，原語で演奏する。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">ア. Caro laccio, dolce nodo</td> <td style="width: 50%;">F. Gasparini . . . Es dur</td> </tr> <tr> <td>イ. Caro laccio, dolce nodo</td> <td>F. Gasparini . . . Des dur</td> </tr> <tr> <td>ウ. Caro laccio, dolce nodo</td> <td>F. Gasparini . . . 上記以外の調</td> </tr> <tr> <td>エ. 夏の思い出</td> <td>中田 喜直 . . . Es dur</td> </tr> <tr> <td>オ. 夏の思い出</td> <td>中田 喜直 . . . D dur</td> </tr> <tr> <td>カ. 夏の思い出</td> <td>中田 喜直 . . . 上記以外の調</td> </tr> </table> <p>なお，ウ・カを希望する者は，<u>移調楽譜1部（伴奏譜を含む。）</u>を入学願書に添えて提出してください。</p> <p>（4） 管弦打楽器：任意の1曲を無伴奏で演奏する。</p> <p>備考 1. 演奏は，すべて暗譜によるものとし，繰り返しは省略してください。 2. 管弦打楽器は，各自持参してください。</p>	ア. Caro laccio, dolce nodo	F. Gasparini . . . Es dur	イ. Caro laccio, dolce nodo	F. Gasparini . . . Des dur	ウ. Caro laccio, dolce nodo	F. Gasparini . . . 上記以外の調	エ. 夏の思い出	中田 喜直 . . . Es dur	オ. 夏の思い出	中田 喜直 . . . D dur	カ. 夏の思い出	中田 喜直 . . . 上記以外の調
ア. Caro laccio, dolce nodo	F. Gasparini . . . Es dur												
イ. Caro laccio, dolce nodo	F. Gasparini . . . Des dur												
ウ. Caro laccio, dolce nodo	F. Gasparini . . . 上記以外の調												
エ. 夏の思い出	中田 喜直 . . . Es dur												
オ. 夏の思い出	中田 喜直 . . . D dur												
カ. 夏の思い出	中田 喜直 . . . 上記以外の調												
美 術	<p>実技試験（美術）を受験する者は，下記の試験項目を受験してください。</p> <p>◆鉛筆静物デッサン （モチーフは2～3種類 3～5個程度，用紙は四つ切り画用紙，制作時間は3時間30分）</p> <p>備考 1. 鉛筆，消しゴム（練り消しゴムを含む），羽ほうき（又はダスティングブラシ），カッターナイフ，デッサンスケール，はかり棒など試験に必要な用具は各自で持参してください。 2. 用紙，画板，画板用クリップは用意します。</p>												
保健体育	<p>実技試験（保健体育）を受験する者は，下記（1），（2）を受験してください。</p> <p>（1） 基礎運動能力テスト3種目 （ジグザグ走，シャトルスタミナテスト，立ち5段跳び）</p> <p>（2） 総合運動能力テスト4種目 （陸上競技，器械運動，バレーボール，バスケットボール）</p> <p>備考 1. 十分に運動のできる服装を用意してください。 2. 全ての実技試験を体育館で行います。体育館シューズを持参してください。 3. 陸上競技はハードル走，器械運動はマット運動を行います。</p>												

〔7〕 小論文

実施学部名	小論文の概要
法学部	<p>小論文の目的は、受験者の読解力、文章表現力及び論理的思考力を評価するとともに、学校教育法で定められている高等学校教育の目標である「社会について、広く深い理解と健全な批判力」を身につけているかどうかを判定することにあります。</p> <p>素材は、特定の教科にかたよらず、広く社会・政治・法律・人文等の分野から選ばれます。</p>
経済学部	<p>小論文の目的は、受験者の読解力、文章表現力及び論理的思考力を評価するものです。評価の観点、資料を的確に理解し分析できているかという点と、自分の考えを他者に伝えるために、文章を論理的に構成し、かつ分かり易く表現しているかという点に置かれます。</p> <p>素材は、特定の教科にかたよらず、広く経済・社会等の分野から選ばれます。</p>
創造工学部	<p>小論文は、本学部学生に求められる素質や能力としての読解力、論理的思考力及び表現力等を評価するための論述式問題です。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。</p>

〔8〕 総合問題

実施学部名	総合問題の概要
創造工学部	<p>総合問題は、本学部学生に求められる素質としての社会に開かれた創造的思考力、創造的態度及び表現力等を評価します。</p> <p>素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。</p>

〔9〕 面接

実施学部名	面接の概要
教育学部	<p>教育学部における集団面接は、コミュニケーション能力を中心とした教員としての適性、教職志望の強さをみるために行います。</p>
医学部	<p>医学科における面接は、医師及び医学研究者としての適性をみるために行います。</p> <p>地域枠（一般） 「地域枠（一般）」の大学入学共通テストの教科・科目及び個別学力検査等の実施教科・科目等については、一般選抜（前期日程）と同じです。それに加え、香川県による面接があります（募集については調整中です）。</p>
	<p>看護学科における面接は、将来、看護・医療に従事する者としての適性をみるために行います。</p>
	<p>臨床心理学科における面接は、心理援助者としての適性をみるために行います。</p>

Ⅳ 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜）

1. 推薦要件

<p>教 育 学 部</p>	<p>【幼児教育コース】 次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 学業成績，人物ともに優秀で，学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は，入学を確約できる者 推薦人員は，1校につき1人とします。</p> <p>【小学校教育コース】 次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者，高等学校を卒業した者，又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 学業成績，人物ともに優秀であり，調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上で，学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は，入学を確約できる者 香川県教員希望枠の推薦人員は，募集人員の表における区分（イ）（ウ）それぞれ1校につき1人までとします。それ以外の推薦人員については，1校あたりの人数制限はありません。</p> <p>※香川県教員希望枠出願者は，通常の推薦枠と併願になります。また，香川県以外の出身者も出願可能です。 ※【中学校教育コース】では学校推薦型選抜を行いません。</p>
<p>法 学 部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持つとともに，学業成績，人物ともに優れ，調査書の学習成績概評がB段階以上で，学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は，入学を確約できる者 推薦人員は，1校につき4人までとします。</p>
<p>経 済 学 部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持ち，学業成績，人物ともに優れ，調査書の「国語」・「地理歴史」・「公民」・「数学」・「理科」・「外国語」の6教科のうち，4教科^(注)の学習成績の状況が4.0以上で，学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は，入学を確約できる者 [注] 類似する学習内容の教科を推薦要件の教科に含めたい場合は，個別に判断しますので教務課学務第二係（経済学部担当）までお問い合わせください。 推薦人員については，1校あたりの人数制限はありません。</p>
<p>共 通</p>	<p>(注) ① 高等学校には，中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ② 「2025年3月に卒業見込みの者」には，「2024年4月以降に卒業した者」を含みます。</p>

2. 出願上の注意事項

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜，免除する学校推薦型選抜を含めて）への出願は，1つの大学・学部に限られます。
- (2) 法学部「学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜）」志願者は，法学部「学校推薦型選抜Ⅰ」に不合格になった場合でも，法学部が実施する「学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜）」に出願することができます（他学部出願者は不可）。
- (3) 経済学部「学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜）」志願者は，経済学部「学校推薦型選抜Ⅰ」に不合格になった場合でも，経済学部が実施する「学校推薦型選抜ⅡA・学校推薦型選抜ⅡB（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜）」に出願することができます（他学部出願者は不可）。
- (4) この学校推薦型選抜に不合格になった場合でも，前期日程で試験を実施する大学・学部から1つ，後期日程で試験を実施する大学・学部から1つ，公立大学中期日程で試験を実施する大学・学部から1つ，合計3つの大学・学部に出願することができます。

3. 選抜方法

【教育学部】

小論文、面接・調査書等及び口頭試問の総合点により選抜します。

（注）本学が課している試験項目のいずれかを受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

香川県教員希望枠での選抜において不合格になった場合、通常の推薦枠の志願者と併せてそれぞれの区分内で再度選抜されます。

〔1〕 配点

区 分		小論文	面接・調査書等	口頭試問	計	
学校教育 教員養成課程	幼児教育コース	(ア) 幼児教育に関心をもつ者	100	150	100	350
	小学校教育コース	(イ) 小学校教育に関心をもつ者 (香川県教員希望枠)	100	200 (250)		300 (350)
		(ウ) 特別支援教育に関心をもつ者 (香川県教員希望枠)	100	200 (250)		300 (350)

〔2〕 小論文

小論文は、大学生の資質として求められる論述の能力を評価します。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然・芸術等の分野から選ばれます。なお、評価に際しては、読解力や表現力などの基礎的能力に重点をおきながら総合的に評価します。

〔3〕 面接・調査書等

面接は個人面接とし、大学生としての資質、創造的な探求心や勉強意欲、人間性、そして、広く教育界での活躍をめざす者としての適性などの観点から行います。（香川県教員希望枠の志願者については、上記に加え、教員として香川県の教育に貢献する意欲を観点に含めます。）評価は、面接の他に、志望理由書、推薦書、調査書、資格及び活動報告（香川県教員希望枠の志願者についてはエッセイ「香川県の教育への貢献」含む）をあわせて総合的に行います。

〔4〕 口頭試問

口頭試問	区分（ア）「幼児教育に関心をもつ者」に志願する者には、大学が準備した素材を用いて特定の年齢の乳幼児に対する表現力を問う課題（試験当日に指定します。）を含んだ口頭試問を個別に行い、保育実践及び乳幼児発達への関心・理解を問います。口頭試問の前には、一定の準備時間を設けます。なお、持参した資料・メモ等は使用できません。
------	---

【法 学 部】

小論文及び面接（調査書、志望理由書の評価も含まれます。）の総合点により選抜します。

ただし、小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

〔1〕 目 的

香川大学法学部は、法律・政治の分野で実社会に貢献できる人材を送り出すため、少人数教育を重視し、ゼミナール形式の授業を4年間一貫して実施しています。そこで、本学部を志望する学生には、活発なディスカッションを通して、現代社会に対する鋭い問題意識を自ら育成し、自己の潜在的な能力を伸ばしていくことが求められます。従来型のペーパーテストでは十分に評価できないそうした資質を持った学生を、グループ・ディスカッション方式を導入することによりの確に把握することが、この学校推薦型選抜を実施する目的です。

〔2〕 配 点

小 論 文	面 接	計
100	120	220

〔3〕 小論文

設問に対する1,000字程度の論述を行います。問題は、広く社会・政治・法律・人文等の分野から選ばれます。評価の観点は、受験者の論理的思考力、文章表現力、説得力などです。

〔4〕 面 接

面接は、グループ・ディスカッションを評価する方式で行います。グループ・ディスカッションは、ある問題の是非をめぐって議論を戦わせるディベート型ではなく、提示されたテーマについて問題そのものの理解と解決の方策を議論する問題解決型のもので、ディスカッションのテーマは、現代の社会に関するものです。

受験者は、テーマについて40分～60分程度のディスカッションを行います。その際、論理的思考力、説得力、他者の意見を理解し整理する能力、議論を積極的に発展させる能力などを多面的に評価します。

受験者には、本年度のディスカッションのテーマを事前に送付します。

【経済学部】

小論文、面接及び調査書（学習成績の状況は出願要件であり、特記事項のみを評価します。）の総合点により選抜します。

ただし、小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

〔1〕 配 点

小 論 文	面 接	調 査 書	計
60	60	10	130

〔2〕 小論文

小論文の試験問題は、素材となる資料を提示し、その資料について受験者の論述を求めるといった形式を取ります。評価の観点には、資料を的確に理解し分析できているかという点と、自分の考えを他者に伝えるために、文章を論理的に構成し、かつ分かり易く表現しているかという点に置かれます。素材は、経済、社会等に関する分野から選ばれます。

〔3〕 面 接

個人面接とし、所要時間は10分程度とします。志望理由書・推薦書に基づいて質問し、的確な応答をしているか、発言に説得力があり分かり易いか、社会問題について関心があるかなどの観点から評価します。

〔4〕 調査書の特記事項

調査書の特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で、特に評価に値すると認められるものをいいます。文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、数学検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。なお、文化活動及びスポーツ活動については、主催団体名と個人種目か団体種目かの別を明記してください。また、検定試験については、主催団体名を明記してください。評価にあたっては、最もよい一項目のみを対象とし、複数の項目を加算する方式は採りません。

なお、上記の特記事項の内容を一覧にした「資格及び活動歴調査書」の提出も併せて求めます。

V 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜）

1. 推薦要件

<p>法 学 部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉強意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>推薦人員は、1校につき4人までとします。</p>
<p>経 済</p>	<p>推薦ⅡA</p> <p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 人物的に優れ、勉強意欲が旺盛であり、調査書の「国語」・「地理歴史」・「公民」・「数学」・「理科」・「外国語」の6教科のうち、4教科^{〔注〕}の学習成績の状況が4.0以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者 〔注〕類似する学習内容の教科を推薦要件の教科に含めたい場合は、個別に判断しますので教務課学務第二係（経済学部担当）までお問い合わせください。</p> <p>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</p>
<p>学 部</p>	<p>推薦ⅡB</p> <p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校の農業、水産、工業、商業、家庭、厚生、商船、美術、音楽など本学が専門教育を主とすると認める学科^{〔注1〕}を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 人物的に優れ、勉強意欲が旺盛であり、調査書の「国語」・「地理歴史」・「公民」・「数学」・「理科」・「外国語」の6教科のうち、4教科^{〔注2、注3〕}の学習成績の状況が4.0以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者 〔注1〕「本学が専門教育を主とすると認める学科」には、専門教育に関する科目を主として履修する普通科の商業コース、総合学科の商業系列などを含む。 〔注2〕類似する学習内容の教科を推薦要件の教科に含めたい場合は、個別に判断しますので教務課学務第二係（経済学部担当）までお問い合わせください。 〔注3〕本学が専門教育を主とすると認める学科については、これらのうち1教科を専門教育に係る教科に読み替えても良い。</p> <p>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</p>

<p>医学部医学科</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者であって、人物が優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校を2023年4月以降に卒業した者及び2025年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 高等学校における学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 高等学校において、物理、化学及び生物（理数科等にあつては、理数物理、理数化学及び理数生物）のうちから2科目以上、数学Ⅲ、数学A及び数学B（理数科等にあつては、理数数学Ⅰ及び理数数学Ⅱ）並びに英語コミュニケーションⅢ及び論理・表現Ⅱ（旧教育課程履修者についてはコミュニケーション英語Ⅲ及び英語表現Ⅱ）を履修（見込みを含む。）した者</p> <p>ただし、教育課程の編成等により履修内容が上記科目区分によらない場合、また外国の高等学校での取得単位を高等学校の卒業要件にしている者については、履修科目について弾力的に取り扱う余地がありますので、高等学校長を通じて必ず2024年9月27日（金）までに問い合わせてください。所定の期日までに問い合わせのない場合は、出願を受理しません。</p> <p>(4) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>【推薦人員】 <u>卒業見込者：1校につき8人までとします。ただし、香川県内の高等学校については、1校につき10人までとします。</u> <u>既卒者：1校につき1人までとします。ただし、香川県内の高等学校については、1校につき10人までとします。</u></p> <p>「地域枠（学校推薦）」は募集人員5人となるよう調整中です。</p> <p>人数については予定であり、変更があり得ます。募集人員が確定次第、本学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/）ですみやかに公表します。</p> <p>詳細は、2025年度学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項を参照してください。</p> <p>前記、医学部医学科の要件すべてに該当し、かつ、次の要件すべてに該当する者であって、人物が優秀で、将来、香川県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者に限ります。</p> <p>なお、地域枠（学校推薦）に出願する場合には、通常の推薦枠と併せて出願することができます。</p> <p>(1) 香川県内の高等学校を2023年4月以降に卒業した者及び2025年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 2024年度に本学で実施する地域医療セミナーを受講した者</p> <p>(3) 「香川県医学生修学資金」の貸付けを受ける者</p> <p>(4) 将来、県が別途定める医療機関（香川県内の公立病院等）で一定期間（9年間）、医師の業務に従事する意志のある者</p> <p>※地域医療セミナーの詳細は、医学部ホームページ（https://www.med.kagawa-u.ac.jp/prospective_students/igaku/chikiiryouseminar/）を参照してください。</p> <p>※「香川県医学生修学資金」の詳細は、香川県ホームページ（https://www.pref.kagawa.lg.jp/）から「香川県医学生修学資金貸付」で検索してください。</p>
---------------	--

<p>創 造 工 学 部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉強意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</p>
<p>農 学 部</p>	<p>次の各号の要件すべてに該当する者です。 (1) 高等学校を2024年3月に卒業した者及び2025年3月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を2025年3月に修了見込みの者 (2) 本学部に対する明確な志向と勉強意欲を持つとともに、学業成績、人物ともに優れ、調査書の学習成績概評がB段階以上で、学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>推薦人員については、1校あたりの人数制限はありません。</p>
<p>共 通</p>	<p>(注) ① 高等学校には、中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ② 「2025年3月に卒業見込みの者」には、「2024年4月以降に卒業した者」を含みます。</p>

2. 出願上の注意事項

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜，免除する学校推薦型選抜を含めて）への出願は，1つの大学・学部に限られます。
- (2) 法学部「学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜）」は，法学部「学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜）」に不合格になった場合でも，出願することができます（他学部出願者は不可）。
- (3) 経済学部「学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜）」は，経済学部「学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜）」に不合格になった場合でも，出願することができます（他学部出願者は不可）。
- (4) この学校推薦型選抜に不合格になった場合に備えて，前期日程で試験を実施する大学・学部から1つ，後期日程で試験を実施する大学・学部から1つ，公立大学中期日程で試験を実施する大学・学部から1つ，合計3つの大学・学部に出願することができます。

3. 選抜方法

〔1〕 大学入学共通テストの利用教科・科目等

大学入学共通テストの利用教科・科目及び利用方法は，別表（46～49ページ）のとおりです。

大学入学共通テストにおいて，「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」の試験時間に2科目受験する場合は，解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」，後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

〔2〕 個別学力検査等（医学部医学科のみ）

個別学力検査等の選抜方法は，別表（47～48ページ）のとおりです。

〔3〕 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等は，別表（46～49ページ）のとおりです。

〔4〕 各学部の選抜方法等について

【法 学 部】

- ・ 調査書，志望理由書及び大学入学共通テストの総合点により選抜します。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は，リスニングを含みます。ただし，大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。
- ・ 大学入学共通テストで，数学と外国語の2教科とも受験している場合には，高得点の教科の成績を用います。
- ・ 調査書については，地歴・公民の成績を重視し，さらに学業以外の活動についても評価します。

【経済学部】

- ・ 調査書（学習成績の状況は出願要件であり特記事項のみを評価します。）及び大学入学共通テストの総合点により選抜します。
- ・ 本学が指定した大学入学共通テストの得点が5割に満たない者は、不合格とします。
- ・ 推薦ⅡBについては大学入学共通テストの「数学Ⅱ，数学B，数学C」と「情報Ⅰ」の2科目とも受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、リスニングを含みます。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。
- ・ 「調査書の特記事項」

調査書の特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で、特に評価に値すると認められるもののことです。文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動、英語検定、数学検定、簿記検定、漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。なお、文化活動及びスポーツ活動については、主催団体名と個人種目か団体種目かの別を明記してください。また、検定試験については、主催団体名を明記してください。評価にあたっては、最もよい一項目のみを対象とし、複数の項目を加算する方式は採りません。

なお、上記の特記事項の内容を一覧にした「資格及び活動歴調査書」の提出も併せて求めます。

【医学部医学科】

- ・ 学校長から提出される推薦書・調査書内容及び本学部が実施する小論文・面接の結果を総合的に判断し、大学入学共通テストの成績を参考にして合格者を決定します。
- ・ 大学入学共通テストの地歴、公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、リスニングを含みます。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

《合否判定基準》

ア 小論文と面接評価の総合点で順位を決定します。

ただし、小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

イ 本学が指定した大学入学共通テストの成績が本学の定める基準に満たない者は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。また、面接の結果をもって総合点の如何にかかわらず不合格となることがあります。

ウ 地域枠（学校推薦）にあつては、上記に加え香川県による面接の結果を参考として合否を決定します（募集については調整中）。

※上記の合否判定基準に関する個別の問い合わせについては、応じられません。

① 小論文

小論文は、単なる作文力のテストではなく、学校長から提出される推薦書及び調査書の記載内容等を補完するとともに、大学入学共通テストではみることができない論理的思考力、倫理観、社会性等をみるために行います。

小論文の出題は、英語による問題（小論文Ⅰ）と日本語による理科系の論述式問題（小論文Ⅱ）とします。なお、小論文Ⅱは出題3題のうち2題を選択して解答します。

② 面接

面接は、医師及び医学研究者となるにふさわしい適性をみるために行います。なお、志望理由書、推薦書、調査書を面接の重要な資料として用います。地域枠（学校推薦）にあっては、通常の面接に加え、香川県による面接があります（募集については調整中）。

【創造工学部】

- ・ 調査書、志望理由書及び大学入学共通テストの総合点により選抜します。
- ・ 大学入学共通テストの理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、リスニングを含みます。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。
- ・ 調査書については、勉学状況、特記事項を評価します。
- ・ 「調査書の特記事項」

調査書の特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で、特に評価に値すると認められるもののことです。生徒会活動、クラブ活動、ボランティア活動、文化活動、スポーツ活動などにおいて実績を挙げているもの、また、優れた特技及び英語検定、TOEIC、TOEFL、情報技術検定、電気工事士などの資格を取得しているものを評価します。

【農学部】

- ・ 調査書、志望理由書及び大学入学共通テストの総合点により選抜します。推薦書は出願要件書類として扱います。
- ・ 大学入学共通テストの理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で「英語」を選択した場合は、リスニングを含みます。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。
- ・ 調査書については、修学状況、特記事項を評価します。特記事項とは、「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」の中で、実績を収めている学内・学外での活動（文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動など）、科学的な研究活動、資格・検定等（英語検定など）です。

2025年度（令和7年度）入学者選抜における大学入学共通テスト利用 教科・科目及び旧教育課程履修者等に対する経過措置に係る注意事項 （学校推薦型選抜Ⅱ）

- 大学入学共通テストにおいて、旧教育課程履修者等は、旧教育課程による出題科目を選択解答することができます。
- 新教育課程履修者が、旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。新教育課程への利用教科・科目は47～48ページ、旧教育課程に対する経過措置は49ページを確認してください。

新教育課程履修者 （地歴，公民， 数学，情報）	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し，平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し，平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者

[教科名]

国（国語），地歴（地理歴史），数（数学），理（理科），外（外国語），情（情報）

[科目名]

「国」（「国語」）

「地総，地探」（「地理総合，地理探究」），「歴総，日探」（「歴史総合，日本史探究」），

「歴総，世探」（「歴史総合，世界史探究」），「公，倫」（「公共，倫理」），「公，政・経」（「公共，政治・経済」）

「物」（「物理」），「化」（「化学」），「生」（「生物」），「地」（「地学」）

「数Ⅰ，数A」（「数学Ⅰ，数学A」），「数Ⅱ，数B，数C」（「数学Ⅱ，数学B，数学C」），「数Ⅰ」（「数学Ⅰ」）

「英」（「英語」），「独」（「ドイツ語」），「仏」（「フランス語」），「中」（「中国語」），「韓」（「韓国語」）

「情Ⅰ」（「情報Ⅰ」）

※旧教育課程による出題科目名は正式名称で記載しています。

別表 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等について（学校推薦型選抜Ⅱ）

学部・学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
法学部	(昼間コース) 法学科	国	「国」	必須	調査書・志望理由書	
		数	(1) (「数Ⅰ, 数A, 「数Ⅰ」) から1科目及び (2) 「数Ⅱ, 数B, 数C」 } 2科目 } から1教科			
		外情	(「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」) から1科目 「情Ⅰ」	必須 [3教科4科目(数学の場合)又は3教科3科目(外国語の場合)]		
経済学部	(昼間コース) 経済学科	推薦ⅡA	国	「国」	必須	調査書
			数	「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」	必須 必須	
		外	(「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」)	から1科目 [3教科4科目]		
		推薦ⅡB	国	「国」	必須	
	数	(「数Ⅰ, 数A, 「数Ⅰ」) 「数Ⅱ, 数B, 数C」	から1科目 から1科目			
	外情	(「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」) 「情Ⅰ」	から1科目 [3教科4科目又は4教科4科目]			
医学部	医学科	国	「国」	必須	その他 小論文, 面接(志望理由書, 推薦書, 調査書を用いる)	
		地歴	(「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」, 「公, 倫」, 「公, 政・経」)	から1科目		
		数	「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」	必須 必須		
		理	(「物」, 「化」, 「生」)	から2科目		
		外情	「英」 「情Ⅰ」	必須 必須		
				[6教科8科目]		
創造工学部	創造工学科	数	(「数Ⅰ, 数A, 「数Ⅰ」) 「数Ⅱ, 数B, 数C」	から1科目 必須	調査書・志望理由書	
		理	(「物」, 「化」, 「生」, 「地」)	から1科目		
		外	(「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」)	から1科目		
		情	「情Ⅰ」	必須		
				[4教科5科目]		
農学部	応用生物科学科	理	(「物」, 「化」, 「生」, 「地」)	から1科目	提出書類	
		外	(「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」)	から1科目 [2教科2科目]		

(注)【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

《法学部》

- 1 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。
- 2 数学と外国語の2教科とも受験している場合には、高得点の教科の成績を用います。

《経済学部》

- 1 推薦ⅡBについては「数Ⅱ, 数B, 数C」と「情Ⅰ」の2科目とも受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
- 2 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

《医学部》

- 1 地歴, 公民の科目のうち「公, 倫」と「公, 政・経」の組み合わせは選択できません。
- 2 地歴, 公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- 3 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

《創造工学部》

- 1 理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- 2 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

《農学部》

- 1 理科について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。
- 2 外国語で「英」を選択した場合は、リスニングを含みます。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者はこの限りではありません。

学部	大学入学共通テストの配点等										個別学力検査等の配点			配点合計			
	国語	地 公	歴 民	数 学		理 科			外国語	情報	大学入学共通テスト配点計	小論文	調査書・志望理由書		個別学力検査等配点計		
				①	②	基礎を付した科目											
法学部	200			*100	*100					*200	*	400		60	60	460	
				(2科目)													
経済学部	IIA	100			50	50					100		300		20	20	320
					II B	100	50	*50					100	*50	300		
医学部		★	★	★	★					★	*	★	300	150	450	450	
						(2科目)			★	★							
創造工学部					100	100			200	200	*	600		100	100	700	
					(1科目)												
農学部								200		300		500		100	100	600	
								(1科目)									

(注)【大学入学共通テストの配点等】欄

《共通》

- 1 *印は選択教科・科目を表します。
- 2 数学の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。

《法学部》

- 1 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 2 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。

《経済学部》

- 1 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「80点」、リスニング「20点」の計「100点」とします。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「100点」とします。
- 2 推薦ⅡBについては、「情Ⅰ」を数学②（「数Ⅱ、数B、数C」）との選択科目として利用します。

《医学部医学科》

- 1 医学部学校推薦型選抜に課している大学入学共通テスト（★印）は高等学校における基礎学力の修得度を見るために利用します。
- 2 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は基礎学力の修得度の評価には含めません。
なお、個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。

《創造工学部》

- 1 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 2 大学入学共通テストの「情Ⅰ」（※印）は配点合計に含めません。
なお、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績の総合点が同点の場合の順位決定にあたっては、大学入学共通テストの「情Ⅰ」の成績を活用します。

《農学部》

- 外国語で「英」を選択した場合の配点は、リーディング「240点」、リスニング「60点」の計「300点」とします。ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「300点」とします。

別表 旧教育課程履修者に対する経過措置（学校推薦型選抜Ⅱ）

○ 大学入学共通テスト

大学入学共通テストの地歴、公民、数学及び情報について、旧教育課程を履修した受験者に対しては、次のとおり経過措置を講じます。

学部名	学科等名		大学入学共通テストの利用教科・科目名		
			教科	科目名等	
法学部	(昼間コース) 法学科		数	(「数Ⅰ、数A」、[「数Ⅰ」、[「旧数学Ⅰ、旧数学A」], [「旧数学Ⅰ」]] から1科目 (「数Ⅱ、数B、数C」、[「旧数学Ⅱ・旧数学B」], [「旧数学Ⅱ」], [「旧簿記・会計」], [「旧情報関係基礎」]) から1科目 「情Ⅰ」又は「旧情報」]	から2科目 必須
経済学部	(昼間コース) 経済学科	推薦ⅡA	数	(「数Ⅰ、数A」、[「旧数学Ⅰ・旧数学A」], [「旧数学Ⅰ」]) (「数Ⅱ、数B、数C」、[「旧数学Ⅱ・旧数学B」], [「旧数学Ⅱ」], [「旧簿記・会計」], [「旧情報関係基礎」])	から1科目 から1科目
		推薦ⅡB	数	(「数Ⅰ、数A」、[「数Ⅰ」、[「旧数学Ⅰ・旧数学A」], [「旧数学Ⅰ」]) (「数Ⅱ、数B、数C」、[「旧数学Ⅱ・旧数学B」], [「旧数学Ⅱ」], [「旧簿記・会計」], [「旧情報関係基礎」]) 「情Ⅰ」、[「旧情報」])	から1科目 から1科目
医学部	医学科		地歴 公民	(「地総、地探」、[「歴総、日探」], [「歴総、世探」], [「公、倫」], [「公、政・経」], [「旧世界史B」], [「旧日本史B」], [「旧地理B」], [「旧現代社会」], [「旧倫理」], [「旧政治・経済」], [「旧倫理、旧政治・経済」])	から1科目
創造工学部	創造工 工学 学科	造形・メディアデザインコース 建築・都市環境コース 防災・危機管理コース 情報コース 人工知能・通信ネットワークコース 機械システムコース 材料物質科学コース	数	(「数Ⅰ、数A」、[「数Ⅰ」、[「旧数学Ⅰ・旧数学A」], [「旧数学Ⅰ」]) (「数Ⅱ、数B、数C」、[「旧数学Ⅱ・旧数学B」], [「旧数学Ⅱ」], [「旧情報関係基礎」])	から1科目 から1科目
			情	「情Ⅰ」又は「旧情報」]	必須
農学部	応用生物科学科		旧教育課程による出題科目を課していないため経過措置は行わない。 大学入学共通テストの利用教科・科目は47ページに記載のとおり		

(注)【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

《共通》

- 〔 〕内記載のものは、旧教育課程履修者のみ選択することができます。
- 国語、理科、外国語については、利用教科・科目欄（47ページ）で該当学部を確認してください。

《法学部》

- 数学、外国語の2教科とも受験している場合には、高得点の教科の成績を用います。
- [「旧簿記・会計」] [「旧情報関係基礎」] は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

《経済学部》

- 推薦ⅡBについては「数Ⅱ、数B、数C」[「旧数学Ⅱ・旧数学B」] [「旧数学Ⅱ」] [「旧簿記・会計」] [「旧情報関係基礎」] から1科目と「情Ⅰ」[「旧情報」] から1科目の2科目とも受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。

《医学部医学科》

- 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
ただし、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、合格者とはなりませんので、注意してください。

VI 総合型選抜 I (大学入学共通テストを免除する総合型選抜)

【教育学部】総合型選抜 I

〔1〕 選抜方法等

募集人員	10人 (技術教育に関心をもつ者 2人) (家庭科教育に関心をもつ者 2人) (音楽教育に関心をもつ者 2人) (美術教育に関心をもつ者 2人) (保健体育教育に関心をもつ者 2人) ※専門領域の募集人員は目安の数であり、選考の結果合格ラインに達せず充足できない場合は、定員を一般選抜に回す場合があります。
出願要件	次の各号の要件(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者です。 (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び2025年3月修了見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年5月31日文部省告示第47号) オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格(合格見込みを含む。)した者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの カ 大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定(平成17年4月廃止)に合格した者 キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの (4) 合格した場合は、入学を確約できる者 [注] 高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、2025年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。 [注] 本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。詳細については公表済みの「2025年度香川大学 教育学部総合型選抜 I 学生募集要項」を参照してください。
選抜方法等	【第1次選抜】 専門領域ごとの方法で書類選考により選抜します。 【第2次選抜】 グループ・ディスカッション(リフレクション・レポートを含む)、面接・調査書等の評価及び口頭試問もしくは実技試験のいずれかを行い、出願時の提出書類の評価とあわせて総合的に判断して選抜します。
出願期間	2024年9月6日(金)～9月12日(木)
選抜期日	【第1次選抜】 2024年9月中旬～(書類選考) 【第2次選抜】 2024年10月19日(土)
合格者発表日	【第1次選抜】 2024年9月30日(月) 【最終合格者】 2024年11月1日(金)
その他	その他の詳細については、公表済みの「2025年度香川大学 教育学部総合型選抜 I 学生募集要項」を参照してください。本要項は、香川大学ホームページ(https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/)からダウンロードできます。

〔2〕 配点

2025年度教育学部総合型選抜 I における個別学力検査等の配点は、次のとおりです。

学部	課程・学科	区分	グループ・ディスカッション※	個人面接・調査書等	口頭試問・実技試験	計
教育学部	学校教育教員養成課程	教育学部総合型選抜 I	100	150	200	450

※グループ・ディスカッションには、リフレクション・レポートを含む。

【医学部（看護学科）】香川大学 ナーシング・プロフェッショナル育成入試

〔1〕 選抜方法等

募 集 人 員	25人
出 願 要 件	<p>次の各号の要件（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）に該当する者です。</p> <p>（1）高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者</p> <p>（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者</p> <p>（3）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格（合格見込みを含む。）した者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>カ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定（平成17年4月廃止）に合格した者</p> <p>キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</p> <p>ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>（4）合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>〔注〕高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、2025年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。</p> <p>〔注〕本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。詳細については公表済みの「2025年度香川大学 ナーシング・プロフェッショナル育成入試学生募集要項（総合型選抜Ⅰ）」を参照してください。</p>
選 抜 方 法 等	<p>【第1次選抜】 出願書類の評価を総合して選抜を行います。</p> <p>【第2次選抜】 小論文と面接の結果を総合的に判断して選抜します。</p>
出 願 期 間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）
選 抜 期 日	<p>【第1次選抜】 2024年9月中旬～（書類選考）</p> <p>【第2次選抜】 2024年10月5日（土）</p>
合 格 者 発 表 日	<p>【第1次選抜】 2024年9月19日（木）</p> <p>【最終合格者】 2024年11月1日（金）</p>
そ の 他	<p>その他の詳細については、公表済みの「2025年度香川大学 ナーシング・プロフェッショナル育成入試学生募集要項（総合型選抜Ⅰ）」を参照してください。本要項は、香川大学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/）からダウンロードできます。</p>

〔2〕 配 点

2025年度香川大学 ナーシングプロフェッショナル育成入試（総合型選抜Ⅰ）における個別学力検査等の配点は、次のとおりです。

学 部	学 科	区 分	個別学力検査等		
			小論文	面接	計
医学部	看護学科	香川大学 ナーシング・プロフェッショナル育成入試	200	100	300

【創造工学部】 総合型選抜 I

〔1〕 選抜方法等

募集人員	<p>54人</p> <p>※高等学校（中等教育学校を含む。）の工業、商業、情報などに関する専門教育を主とする教育課程（本学が普通科と認める教育課程を除く。）を履修した者の優先枠を各コースに設け、専門教育を主とする教育課程履修者1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。</p> <p>※防災・危機管理コース、情報コース、人工知能・通信ネットワークコース及び材料物質科学コースに女子優先枠を設け、1名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。</p> <p>（造形・メディアデザインコース 10人） 建築・都市環境コース 5人 防災・危機管理コース 5人 情報コース 12人 人工知能・通信ネットワークコース 8人 機械システムコース 5人 材料物質科学コース 9人）</p>
出願要件	<p>次の各号の要件（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）に該当する者です。</p> <p>（1）高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び2025年3月修了見込みの者</p> <p>（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者</p> <p>（3）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格（合格見込みを含む。）した者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>カ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定（平成17年4月廃止）に合格した者</p> <p>キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</p> <p>ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>（4）合格した場合は、入学を確約できる者</p> <p>〔注〕高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、2025年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。</p> <p>〔注〕本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。詳細については公表済みの「2025年度香川大学創造工学部総合型選抜 I 学生募集要項」を参照してください。</p>
選抜方法等	<p>【第1次選抜】 コースごとの方法で、書類選考により選抜を行います。</p> <p>【第2次選抜】 第1次選抜合格者に対し、コースごとに課した選抜方法により総合的に評価し、選抜を行います。</p>
出願期間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）
選抜期日	<p>【第1次選抜】 2024年9月中旬～（書類選考）</p> <p>【第2次選抜】 2024年10月19日（土）</p>
合格者発表日	<p>【第1次選抜】 2024年9月27日（金）</p> <p>【最終合格者】 2024年11月1日（金）</p>
その他	<p>その他の詳細については、公表済みの「2025年度香川大学 創造工学部総合型選抜 I 学生募集要項」を参照してください。本要項は、香川大学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/）からダウンロードできます。</p>

〔2〕 配 点

2025年度創造工学部総合型選抜Ⅰにおける配点における個別学力検査等の配点は、次のとおりです。

学 部	学 科	コ ー ス	配 点			
			第1次選抜での 得点(志望理由書, 調査書, 課題に 対するレポート)	口頭試問 または プレゼン テーション	面接	計
創造工学部	創造工学科	造形・メディアデザイン	120	360	120	600
		建 築 ・ 都 市 環 境				
		防 災 ・ 危 機 管 理				
		情 報				
		人工知能・通信ネットワーク				
		機 械 シ ス テ ム				
材 料 物 質 科 学						

【農学部】総合型選抜Ⅰ

〔1〕 選抜方法等

募 集 人 員	30人 ※高等学校（中等教育学校を含む。）の専門教育を主とする学科（本学が普通科と認める学科を除く。）及び総合学科を履修した者の優先枠を設け、これらの教育課程履修者2名以上を合格者とします。ただし、その受験者が合格基準に達していない場合は、この限りではありません。
出 願 要 件	次の各号の要件（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ（4）に該当する者です。 （1）高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び2025年3月修了見込みの者 （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年3月修了見込みの者 （3）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号） オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格（合格見込みを含む。）した者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの カ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定（平成17年4月廃止）に合格した者 キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの （4）合格した場合は、入学を確約できる者 【注】高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、2025年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。 【注】本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。詳細については公表済みの「2025年度香川大学農学部総合型選抜Ⅰ学生募集要項」を参照してください。
選 抜 方 法 等	【第1次選抜】 出願書類の評価を総合して選抜を行います。 【第2次選抜】 授業理解力テスト（講義を受けての記述式テスト）と面接を行います。その結果を総合評価し、最終合格者を選抜します。
出 願 期 間	2024年9月2日（月）～9月9日（月）
選 抜 期 日	【第1次選抜】 2024年9月下旬～（書類選考） 【第2次選抜】 2024年10月19日（土）
合 格 者 発 表 日	【第1次選抜】 2024年10月4日（金） 【最終合格者】 2024年11月1日（金）
そ の 他	その他の詳細については、公表済みの「2025年度香川大学農学部総合型選抜Ⅰ学生募集要項」を参照してください。本要項は、香川大学ホームページ（ https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/ ）からダウンロードできます。

〔2〕 配 点

2025年度農学部総合型選抜Ⅰにおける個別学力検査等の配点は、次のとおりです。

学 部	学 科	区 分	個別学力検査等		
			授業理解力テスト	面接	計
農学部	応用生物科学科	農学部総合型選抜Ⅰ	100	100	200

Ⅶ 社会人選抜（夜間主コース）

〔1〕 選抜方法等

実施学部・学科名	法 学 部 (夜間主コース) 法 学 科
募 集 人 員	10人
出 願 要 件	<p>次のいずれかに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で、2025年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有するもの</p> <p>(2) 高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で、現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できるもの</p> <p>(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、2025年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有するもの</p> <p>(4) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できるもの</p> <p>(5) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者で、就職が内定している者又は現に就業しているもの</p> <p>(6) 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月修了見込みの者で、就職が内定している者又は現に就業しているもの</p> <p>(7) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者に2025年3月31日までに該当する見込みの者で、就職が内定している者又は現に就業しているもの</p> <p>[注] ①高等学校には、中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p> <p>②「2025年3月に卒業見込みの者」には、「2024年4月以降に卒業した者」を含みます。</p>
選 抜 方 法 等	小論文及び面接（志望理由書の評価も含みます。）の総合点により選抜します。
出 願 期 間	2024年12月9日（月）～ 12月13日（金）
選 抜 期 日	2025年1月25日（土）
合 格 者 発 表 日	2025年2月12日（水）
そ の 他	その他の詳細については、8月下旬に公表予定の「2025年度社会人選抜（夜間主コース）学生募集要項」を参照してください。

実施学部・学科名	経済学部 (夜間主コース) 経済学科
募集人員	10人
出願要件	<p>次のいずれかに該当する者です。</p> <p>(1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で、2025年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有するもの</p> <p>(2) 高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で、現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できるもの</p> <p>(3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、2025年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有するもの</p> <p>(4) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者で、現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できるもの</p> <p>(5) 高等学校を2025年3月に卒業見込みの者で、就職が内定している者又は現に就業しているもの</p> <p>(6) 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月修了見込みの者で、就職が内定している者又は現に就業しているもの</p> <p>(7) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者に2025年3月31日までに該当する見込みの者で、就職が内定している者又は現に就業しているもの</p> <p>[注] ①高等学校には、中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p> <p>②「2025年3月に卒業見込みの者」には、「2024年4月以降に卒業した者」を含みます。</p>
選抜方法等	<p>小論文及び面接の総合点により選抜します。</p> <p>ただし、出願要件の(1)～(4)に該当する者は、志望理由書の審査による小論文の免除を申請することができます。審査の結果、小論文が免除となる場合は、文書をもって通知します。</p>
出願期間	2024年12月9日(月)～12月13日(金)
選抜期日	2025年1月25日(土)
合格者発表日	2025年2月12日(水)
その他	その他の詳細については、8月下旬に公表予定の「2025年度社会人選抜(夜間主コース)学生募集要項」を参照してください。

〔2〕 配 点

2025年度 社会人選抜（夜間主コース）における個別学力検査等の配点は、次のとおりです。

学 部	区 分	個別学力検査等		計
		小論文	面 接	
法 学 部	（ 夜 間 主 コ ー ス ） 法 学 科	100	90	190
経 済 学 部	（ 夜 間 主 コ ー ス ） 経 済 学 科	100	100	200

VIII 国際バカロレア選抜

実施学部等名	全学部（教育学部（幼児教育コースを除く）、法学部（昼間コース）、経済学部（昼間コース）、医学部（医学科、看護学科、臨床心理学科）、創造工学部、農学部）
募集人員	上記学部等ごとにそれぞれ若干人
出願資格	<p>次の各号の要件（１）～（３）のすべてに該当する者です。</p> <p>（１）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IBフルディプロマ）を2022年4月から2025年3月までに授与される（見込を含む）者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>（２）国際バカロレア資格の取得において、次の①～③（③は医学部医学科のみ）に該当する者</p> <p>①言語A（母語）を日本語によりHigher Level（以下「HL」という）又はStandard Level（以下「SL」という）で履修し成績評価が4以上の者、又は言語B（外国語）について「日本語」をHLで履修し成績評価が6以上の者、あるいはSLで履修し成績評価が7の者</p> <p>*ただし、医学部看護学科においては、日本での居住歴が概ね10年以上ある帰国子女であれば、言語A、Bともに日本語以外を履修している場合でも出願可能です。面接試験で日本語能力を評価します。</p> <p>②本学が指定する別表（Ⅷ-1）の科目を履修していること</p> <p>③医学部医学科においては、IBフルディプロマのスコア（45点満点）が38点以上の条件を満たしていること</p> <p>（３）本学での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	学部・学科等により異なる（別表Ⅷ-1を参照）
出願期間 選抜合格者発表日	詳細については、8月下旬に公表予定の「2025年度香川大学国際バカロレア選抜学生募集要項」を参照してください。
その他	<p>*国際バカロレア選抜に出願する者は、他の学部等の国際バカロレア選抜に出願することはできません（併願はできません）。</p> <p>*教育学部、医学部（医学科、臨床心理学科）の国際バカロレア選抜に出願する者は、本学で同時期に実施する一般選抜（前期日程）に出願することはできません。</p>

別表Ⅷ-1 国際バカロレア選抜 出願要件の履修科目・選抜方法等

学部・課程等		出願要件の履修科目（*1）	選抜方法等
教育学部	学校教育 教員養成 課程	小学校教育コース 中学校教育コース	指定なし 書類審査及び面接を行い、総合的に判定する
	昼間 コース	法学科	
経済学部	昼間 コース	経済学科	グループ3「個人と社会」から1科目（HLで成績評価が4以上）、又は数学（HL又はSLで成績評価4以上） 書類審査のみで判定する
医学部		医学科	数学（HL又はSL） 物理、化学、生物から2科目（うち1科目はHL） 書類審査、面接及び筆記試験（*2）を行い、総合的に判定する
		看護学科	物理、化学、生物から1科目（HL又はSL） 書類審査及び面接を行い、総合的に判定する
		臨床心理学科	グループ3「個人と社会」から1科目（HL又はSL） 書類審査、面接及び筆記試験（*3）を行い、総合的に判定する
創造工学部	創造工 学科	造形・メディアデザインコース	数学、物理の2科目（うち1科目はHL） 書類審査のみで判定する
		建築・都市環境コース	
		防災・危機管理コース	
		情報コース	
		人工知能・通信ネットワークコース	
		機械システムコース	
	材料物質科学コース	数学（HL又はSL）、 物理（HL）、化学（HL）の3科目	
農学部		応用生物科学科	化学、生物の2科目（うち1科目はHL） 書類審査のみで判定する

- (*1) 数学については、HL、SLともにMath Analysis and Approaches又はMath Application and Interpretationのどちらの科目を選択しても構いません。
- (*2) 筆記試験の教科・科目は一般選抜（前期日程）個別学力検査等と同じ3教科4科目（数学、理科（物理、化学、生物から2科目選択）、英語）とします。
詳細は、19ページを参照してください。
- (*3) 筆記試験の教科・科目は一般選抜（前期日程）個別学力検査等と同じ2教科2科目（国語、数学から1教科選択、英語）とします。
詳細は、23ページを参照してください。

Ⅹ 私費外国人留学生選抜

実施学部等名	法学部（昼間コース）、経済学部（昼間コース）、医学部（医学科）、創造工学部、農学部
募集人員	上記学部等ごとにそれぞれ若干人
出願資格	<p>私費外国人留学生選抜に出願できる者は、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において、在留資格「留学」を有する者又は入学時に「留学」を取得できる見込みの者で、次の（１）～（７）のいずれかに該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2024年度（令和6年度）又は2023年度（令和5年度）日本留学試験」^{（注）}を受験した者です。</p> <p>（１）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>（２）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>（３）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>（４）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>（５）グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>（６）外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>（７）本学において、個別の入学資格審査により、外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>〔注〕本学においては、2024年度（令和6年度）又は2023年度（令和5年度）のいずれかの日本留学試験の成績を利用します（両年度とも受験している場合は、志願者が提出した年度の成績を用います。）。</p> <p>〔注〕農学部においては、日本大学連合学力試験の成績を利用した選抜も実施します。</p> <p>〔注〕本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。詳細については、8月下旬に公表予定の「2025年度香川大学私費外国人留学生選抜学生募集要項」を参照してください。</p> <p>〔注〕日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いとなり、私費外国人留学生選抜には出願できません。</p>
選抜方法等	<p>【法学部（昼間コース）】 小論文（日本語）、面接及び提出書類を総合して選抜します。</p> <p>【経済学部（昼間コース）、創造工学部、農学部】 面接及び提出された書類を審査し、その結果を総合して選抜します。</p> <p>【医学部（医学科）】 学力試験、面接及び提出書類を総合して選抜します。</p>
出願期間	上記、左記及びその他の詳細については、8月下旬に公表予定の「2025年度香川大学私費外国人留学生選抜学生募集要項」を参照してください。
選抜期日	
合格者発表日	
その他	

X 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害がある等、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

また、相談は志願者本人、保護者及び担任教員等、本人の状態を詳しく説明できる者が行ってください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害等のある者については、申出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 等 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害 (ADHD, 自閉症等), パニック障害, 頻尿

また、医学部に関しては、心身の障害の程度により、卒業後の資格試験（国家試験）に合格しても「医師」「看護師」等の免許が交付されないことがあります。

関係法令等は、医学部ホームページ (<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/articles/000/000/280/>) を参照してください。

〔1〕 相談の方法

申請書（本学所定又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

申請書の様式は、本学ホームページ (https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge-2/) からダウンロードしてください。

〔2〕 お問い合わせ先

香川大学入試課 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182

XI 出願資格審査について

本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。

出願資格審査の概要は以下のとおりです。詳細は学生募集要項を確認してください。

〔1〕 申請期限

①総合型選抜Ⅰ（教育学部）

2024年7月26日（金）17時必着

②総合型選抜Ⅰ（創造工学部）

2024年8月2日（金）17時必着

③総合型選抜Ⅰ（農学部）

2024年8月20日（火）17時必着

④香川大学 ナーシング・プロフェッショナル育成入試（医学部看護学科）

2024年7月5日（金）17時必着

⑤社会人選抜

2024年11月25日（月）まで（必着）

⑥私費外国人留学生選抜

申請期限は学部によって異なります。詳細は私費外国人留学生選抜学生募集要項を確認してください。

⑦一般選抜

2025年1月24日（金）まで（必着）

〔2〕 審査の時期

申請書受理後、随時行うものとします（審査期間として2週間程度を要します。）。

〔3〕 申請書類

① 出願資格審査申請書（本学所定の様式）※

② 修了（卒業）証明書又は修了（卒業）見込証明書

③ 成績証明書又はこれに準ずるもの

④ 修業年限、カリキュラム等が記載された書類

⑤ 返信用封筒（長形3号の封筒に704円分（定形50g以内の簡易書留・速達料金分）の切手を貼り、申請者の住所、氏名及び郵便番号を明記すること。ただし、郵便料金が改定された場合は、改定後の金額分の切手を貼ること。）

※ 本学ホームページで入手できます。

（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge/）

〔4〕 申請書の提出方法及び提出先

申請書類を郵送する場合は、必ず「簡易書留・速達」とし、封筒表面に「出願資格審査申請書在中」と朱書してください。

提出先 〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試課 宛

TEL (087) 832-1182

XII 2025年度香川大学学生募集要項の公表時期及び請求方法

1. 公表及び配布時期

学生募集要項の種類		学部等	公表時期	配布方法
一般選抜学生募集要項（前期日程・後期日程）		教育学部・法学部・経済学部・ 医学部・創造工学部・農学部	11月 月上旬	PDF ファイル
特別選抜	総合型選抜Ⅰ	教育学部 総合型選抜Ⅰ学生募集要項	公表 済み	
	香川大学 ナーシング・プロフェッショナル 育成入試学生募集要項（総合型選抜Ⅰ）	医学部看護学科		
	創造工学部 総合型選抜Ⅰ学生募集要項	創造工学部		
	農学部 総合型選抜Ⅰ学生募集要項	農学部		
	学校推薦型選抜Ⅰ学生募集要項 （大学入学共通テストを免除する学校推薦 型選抜）	教育学部・法学部・経済学部	8月 下旬	
	学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項 （大学入学共通テストを課する学校推薦型 選抜）	法学部・経済学部・医学部医学科・ 創造工学部・農学部		
	社会人選抜（夜間主コース）学生募集要項	法学部・経済学部		
私費外国人留学生選抜学生募集要項	法学部・経済学部・医学部医学科・ 創造工学部・農学部	紙媒体		
国際バカロレア選抜学生募集要項	教育学部・法学部・経済学部・ 医学部・創造工学部・農学部	PDF ファイル		

2. 入手方法

PDFファイルで配付する募集要項と、紙媒体で配付する募集要項があり、募集要項の種類によって配布方法が異なります（配布方法は上表で確認してください）。入手方法については以下をご覧ください。

〔1〕 PDFファイルで配布する募集要項

香川大学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/）から募集要項のPDFファイルをダウンロードできます。

〔2〕 紙媒体で配布する募集要項

（1） 本学のホームページから請求

本学のホームページから直接「テレメール」「モバっちょ」等による請求ができます。請求方法等は香川大学ホームページ「資料請求」（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/）をご覧ください。

（2） 郵送で請求（返信用封筒を大学に郵送する）

大学へ直接郵送で資料を請求することができます。請求方法等は香川大学ホームページ「大学へ郵送で請求」（<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/catalogs/reply/>）をご覧ください。

（注） 学生募集要項と併せて「学部案内」の送付を希望する場合は、各学部（請求先は裏表紙を参照）あてに請求してください。

（3） 直接来学して受け取る

9時～17時に香川大学入試課、広報室及び各学部学務係（医学部は学務課）で配付します。※土曜日、日曜日、祝・休日、本学の夏季一斉休業期間（8月中旬）及び12月29日～1月3日を除く。

XIII 入試情報サービス

入試情報ホームページ

本学では、ホームページで、入学試験等に関する最新情報を提供していますので、ご利用ください。

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

XIV 2024年度 香川大学入学者選抜試験実施結果

2024年3月31日

学部	区分	募集人員	募集内訳 A	志願者数 B	志願倍率 B/A	受験者数 C	受験倍率 C/A	合格者数 D	追加 合格者数等	競争率 B/D	入学 手続者数	
教育学部	学校教育教員養成課程	160	総合	10	35	3.5	35	3.5	10	0	3.5	10
			推薦	39	109	2.8	109	2.8	42	0	2.6	42
			前期	91	191	2.1	172	1.9	100	0	1.9	98
			後期	20	241	12.1	70	3.5	20	0	12.1	19
			バカロレア 計	若干人 160	0 576	0 3.6	0 386	0 2.4	0 172	0 0	0 3.3	0 169
法学部	昼間 法学科(昼間)	150	推薦Ⅰ	10	47	4.7	47	4.7	15	0	3.1	15
			推薦Ⅱ	30	89	3.0	89	3.0	40	0	2.2	40
			前期	75	166	2.2	133	1.8	87	0	1.9	80
			後期	35	304	8.7	89	2.5	37	0	8.2	32
			バカロレア 計	若干人 150	1 607	0 4.0	0 358	0 2.4	0 179	0 0	0 3.4	0 167
	夜間主 法学科(夜間主)	10	社会人	10	4	0.4	4	0.4	3	0	1.3	3
			計	10	4	0.4	4	0.4	3	0	1.3	3
			推薦	40	136	3.4	136	3.4	55	0	2.5	55
			前期	75	166	2.2	133	1.8	87	0	1.9	80
			後期	35	304	8.7	89	2.5	37	0	8.2	32
学部計	160	バカロレア 夜間主 計	若干人 10 160	1 4 611	0 0.4 3.8	0 4 362	0 0.4 2.3	0 3 182	0 0 0	0 1.3 3.4	0 3 170	
		推薦Ⅰ	50	146	2.9	146	2.9	52	0	2.8	52	
		推薦ⅡA	40	141	3.5	141	3.5	42	0	3.4	42	
		推薦ⅡB	5	3	0.6	3	0.6	3	0	1.0	3	
		前期	110	348	3.2	287	2.6	140	0	2.5	123	
経済学部	昼間 経済学科(昼間)	240	後期	35	488	13.9	181	5.2	36	0	13.6	27
			バカロレア 計	若干人 240	1 1,127	0 4.7	1 759	0 3.2	1 274	0 0	0 4.1	0 248
			推薦Ⅰ	50	146	2.9	146	2.9	52	0	2.8	52
			推薦ⅡA	40	141	3.5	141	3.5	42	0	3.4	42
			推薦ⅡB	5	3	0.6	3	0.6	3	0	1.0	3
	夜間主 経済学科(夜間主)	10	前期	110	348	3.2	287	2.6	140	0	2.5	123
			後期	35	488	13.9	181	5.2	36	0	13.6	27
			バカロレア 計	若干人 10	1 9	0 0.9	1 7	0 0.7	1 6	0 0	0 1.5	0 5
			社会人	10	9	0.9	7	0.7	6	0	1.5	5
			計	10	9	0.9	7	0.7	6	0	1.5	5
学部計	250	推薦	95	290	3.1	290	3.1	97	0	3.0	97	
		前期	110	348	3.2	287	2.6	140	0	2.5	123	
		後期	35	488	13.9	181	5.2	36	0	13.6	27	
		バカロレア 夜間主 計	若干人 10 250	1 9 1,136	0 0.9 4.5	1 7 766	0 0.7 3.1	1 6 280	0 0 0	0 1.5 4.1	0 5 253	
		推薦Ⅰ	50	146	2.9	146	2.9	52	0	2.8	52	
医学部	医学科	109	推薦ⅡA	40	141	3.5	141	3.5	42	0	3.4	42
			推薦ⅡB	5	3	0.6	3	0.6	3	0	1.0	3
			前期	110	348	3.2	287	2.6	140	0	2.5	123
			後期	35	488	13.9	181	5.2	36	0	13.6	27
			バカロレア 計	若干人 109	1 513	0 4.7	1 370	0 3.4	1 109	0 1	0 4.7	0 110
	看護学科	60	総合	25	124	5.0	124	5.0	27	0	4.6	27
			前期	35	70	2.0	65	1.9	37	0	1.9	37
			バカロレア 計	若干人 60	0 194	0 3.2	0 189	0 3.2	0 64	0 0	0 3.0	0 64
			前期	20	35	1.8	35	1.8	21	0	1.7	21
			バカロレア 計	若干人 20	0 35	0 1.8	0 35	0 1.8	0 21	0 0	0 1.7	0 21
学部計	189	推薦	30	101	3.4	101	3.4	30	0	3.4	30	
		総合	25	124	5.0	124	5.0	27	0	4.6	27	
		前期	134	515	3.8	369	2.8	137	1	3.8	138	
		バカロレア 計	若干人 189	2 742	0 3.9	0 594	0 3.1	0 194	0 1	0 3.8	0 195	
		推薦Ⅰ	30	101	3.4	101	3.4	30	0	3.4	30	
創造工学部	創造工学科	330	総合	45	131	2.9	131	2.9	52	0	2.5	52
			推薦	47	121	2.6	121	2.6	49	0	2.5	49
			前期	183	449	2.5	393	2.1	204	0	2.2	195
			後期	55	362	6.6	142	2.6	59	0	6.1	46
			バカロレア 計	若干人 330	0 1,063	0 3.2	0 787	0 2.4	0 364	0 0	0 2.9	0 342
農学部	応用生物科学科	150	総合	30	76	2.5	76	2.5	38	0	2.0	38
			推薦	20	71	3.6	71	3.6	25	0	2.8	25
			前期	90	206	2.3	175	1.9	97	0	2.1	89
			後期	10	78	7.8	78	7.8	11	0	7.1	3
			バカロレア 計	若干人 150	0 431	0 2.9	0 400	0 2.7	0 171	0 0	0 2.5	0 155
総合計	1,239	推薦	271	828	3.1	828	3.1	298	0	2.8	298	
		総合	110	366	3.3	366	3.3	127	0	2.9	127	
		前期	683	1,875	2.7	1,529	2.2	765	1	2.5	723	
		後期	155	1,473	9.5	560	3.6	163	0	9.0	127	
		バカロレア 夜間主 計	若干人 20 1,239	4 13 4,559	0 0.7 3.7	1 11 3,295	0 0.6 2.7	1 9 1,363	0 0 1	0 1.4 3.3	0 8 1,284	
		推薦Ⅰ	50	146	2.9	146	2.9	52	0	2.8	52	
		推薦ⅡA	40	141	3.5	141	3.5	42	0	3.4	42	
		推薦ⅡB	5	3	0.6	3	0.6	3	0	1.0	3	

※を付した数字は、私費外国人留学生選抜で外数である。

XV 2024年度 一般選抜合格者得点状況一覧

前期日程

区分	総合点				大学入学共通テスト				個別学力検査等			
	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	配点
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	952.5	831.8	876.9	1300	654	507.8	553.7	900	347.3	288.8	323.2	400
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コースA系	976	831.4	897.3	1300	653	505.6	573.6	900	349.5	291.8	323.8	400
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コースB系	1062	827.5	921.7	1300	720	515.2	587.3	900	359.3	281.3	334.4	400
法学部	903.6	721.8	779	1200	684.6	517.8	582.3	900	247.5	145.5	196.7	300
経済学部	861	693.5	737.1	1100	703	542.2	596.8	900	180	97	140.4	200
医学部 医学科（一般枠）	1173.9	1045	1082.7	1400	625.4	536.2	577.8	700	578	432	504.9	700
医学部 看護学科	736.5	637.3	671	1000	575.9	455.1	513.7	800	200	110	157.3	200
医学部 臨床心理学科	1002	844.6	919.9	1400	692	524.8	602.4	900	369	269	317.5	500
創造工学部 全コース Aタイプ	832.2	596.2	651.9	1100	657.2	443.2	538.6	900	182	48	113.3	200
創造工学部 造形・メディアデザインコース(Bタイプ)	708.8	600.8	633.3	1000	573.8	453.8	509.3	800	172	90	124	200
農学部	757.2	623.6	668.2	1100	630.6	487	542.8	900	170	52	125.4	200

後期日程

区分	総合点				大学入学共通テスト				個別学力検査等			
	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	配点
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	914.2	808.8	846.7	1200	644.2	538.8	580.2	900	270	231	266.5	300
法学部	929.4	796.6	839.9	1200	728.4	569.4	637.9	900	246	129	202	300
経済学部	839.4	732.4	774.5	1100	659.4	514.2	576.6	800	240	153	197.9	300
創造工学部	772.4	636.6	691.2	1000	697.4	552.6	616.9	900	98	35	74.3	100
農学部	514.6	443	461.3	600	514.6	443	461.3	600				

<注意事項>

教育学部の学校教育教員養成課程の下記コース・系については、合格者が10人に満たないため、公表しません。

- ・前期日程「幼児教育コース」
- ・前期日程「中学校教育コースC系」
- ・後期日程「中学校教育コース」

医学部医学科の地域枠（一般）については、合格者が10人に満たないため、公表しません。

創造工学部の下記コース・タイプについては、合格者が10人に満たないため、公表しません。

- ・前期日程「防災・危機管理（Bタイプ）」

XVI 試験場について

本学では、創造工学部と農学部的一般選抜（前期日程）において、学外試験場（関西地区試験場）を設けます。

なお、一般選抜（後期日程）、学校推薦型選抜（大学入学共通テストを免除する，大学入学共通テストを課する），総合型選抜Ⅰ，社会人選抜（夜間主コース），私費外国人留学生選抜，国際バカロレア選抜については、学外試験場は設けず，全て香川大学で試験を実施しますので，注意してください。

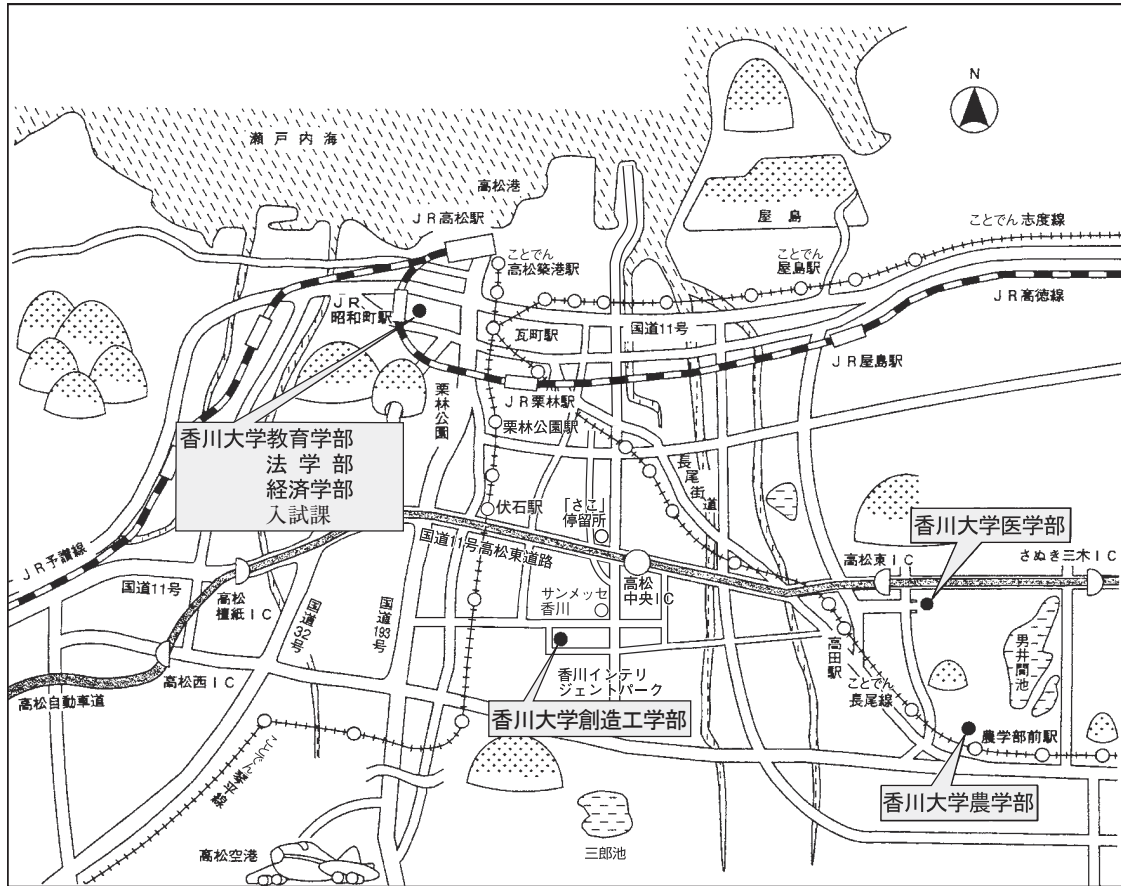
学部名	個別学力検査等実施会場	
	香川大学試験場	関西地区試験場 【前期日程のみ】
教育学部	教育学部（幸町北キャンパス） 高松市幸町1番1号	
法学部	法学部（幸町南キャンパス） 高松市幸町2番1号	
経済学部	経済学部（幸町南キャンパス） 高松市幸町2番1号	
医学部	医学部（三木町医学部キャンパス） 木田郡三木町大字池戸1750番地1	
創造工学部	創造工学部（林町キャンパス） 高松市林町2217番地20	大手前大学（さくら夙川キャンパス） 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
農学部	農学部（三木町農学部キャンパス） 木田郡三木町大字池戸2393番地	

※ 本件に関する問い合わせ先

香川大学入試課 TEL (087) 832-1182

（大手前大学に直接問い合わせることのないようお願いします。）

香川大学試験場案内図



教育学部・法学部・経済学部・入試課

J	R	高德線「高松駅」→「昭和町駅」下車 徒歩5分(東へ250m)
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前①②番のりば) ことでんバス ⑪下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」→「幸町」下車 徒歩2～3分(西へ150m) ことでんバス ⑬下笠居線・宮脇町経由便又は⑮イオン高松線(南ルート) 「高松駅」→「宮脇町」下車 徒歩2～3分(北へ150m) ことでんバス まちなかループバス ①東廻り ②西廻り 「高松駅」→「香川大学教育学部前」下車すぐ 「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ
		高松空港発 空港連絡バス→「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分～15分(西へ750m)
		タクシー J R 高松駅→香川大学 約10分 約800円

医学部

電	車	ことでん長尾線「高松築港駅」→「高田駅」下車 バス5分 又は 徒歩25分(北東へ1.5km)	
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前⑦番のりば) ことでんバス ⑮大学病院線 「高松駅」→「大学病院」下車 徒歩1分(北へ50m)	
タ	ク	シ	J R 高松駅→香川大学医学部 約30分 約4,000円

創造工学部

電	車	ことでん琴平線「高松築港駅」→「伏石駅」下車 バス9分	
バ	ス	J R 高松駅発(高松駅前⑧番のりば) ことでんバス ⑥⑤川島線・レインボー通り経由便 「高松駅」→「香川大学創造工学部前」下車 徒歩1分(南へ50m) ことでんバス ⑥①川島線・サンメッセ香川経由便 「高松駅」→「サンメッセ香川」下車 徒歩10分(西へ500m)	
高	速	バス 高速バス「高松中央インター南」下車 北西へ徒歩3分(200m) 又は 「高松中央インターバスターミナル」下車 西へ徒歩5分(380m) ↓ ことでんバス ⑥①川島線・サンメッセ香川経由便 ⑥③西植田線 「さこ」→「サンメッセ香川」下車 徒歩10分(500m) ※徒歩の場合、「高松中央インター南」から創造工学部まで約25分(約1.8km) 「高松中央インターバスターミナル」から創造工学部まで約30分(約2.0km)	
タ	ク	シ	J R 高松駅→香川大学創造工学部 約30分 約3,500円

農学部

電	車	ことでん長尾線「高松築港駅」→「農学部前駅」下車 徒歩2分(北へ100m)	
バ	ス	大川バス 引田線(高松駅前⑧番のりば)「高松駅」→「農学部前」下車 徒歩5分(北へ250m)	
タ	ク	シ	J R 高松駅→香川大学農学部 約40分 約4,400円

(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自で確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

入学試験等に関する照会先

香川大学入試課	TEL (087) 832-1182 〒760-8521 高松市幸町1番1号
香川大学教務課学務係 (教育学部担当)	TEL (087) 832-1428 〒760-8522 高松市幸町1番1号
香川大学教務課学務第一係 (法学部担当)	TEL (087) 832-1859 〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学教務課学務第二係 (経済学部担当)	TEL (087) 832-1813 〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学医学部学務課入試係	TEL (087) 891-2074 〒761-0793 木田郡三木町大字池戸1750番地1
香川大学創造工学部学務係	TEL (087) 864-2015 〒761-0396 高松市林町2217番地20
香川大学農学部学務係	TEL (087) 891-3015 〒761-0795 木田郡三木町大字池戸2393番地

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

インターネット出願の操作方法に関する照会先

四国国立5大学インターネット出願専用コールセンター

TEL (075) 341-8620

コールセンターの開設期間は、各入試の学生募集要項を確認してください。